

6. 健康について

(1) 主観的健康観

問7-Q1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

「健康状態がとてもよい」または「健康状態がまあよい」と回答した割合は、

- 全体では、63.2%となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が77.8%、要支援高齢者が48.0%で、一般高齢者が29.8ポイント高くなっている。
- 性別にみると、男性が62.3%、女性が63.8%で、大きな差はみられない。
- 年齢別にみると、年齢層が上がるにつれて割合が低下する傾向にあるが、85歳以上ではやや高まっている。
 - ・65～69歳が77.1%で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が72.6%、後期高齢者が56.9%となっている。

図3-25-① 健康観【全域】

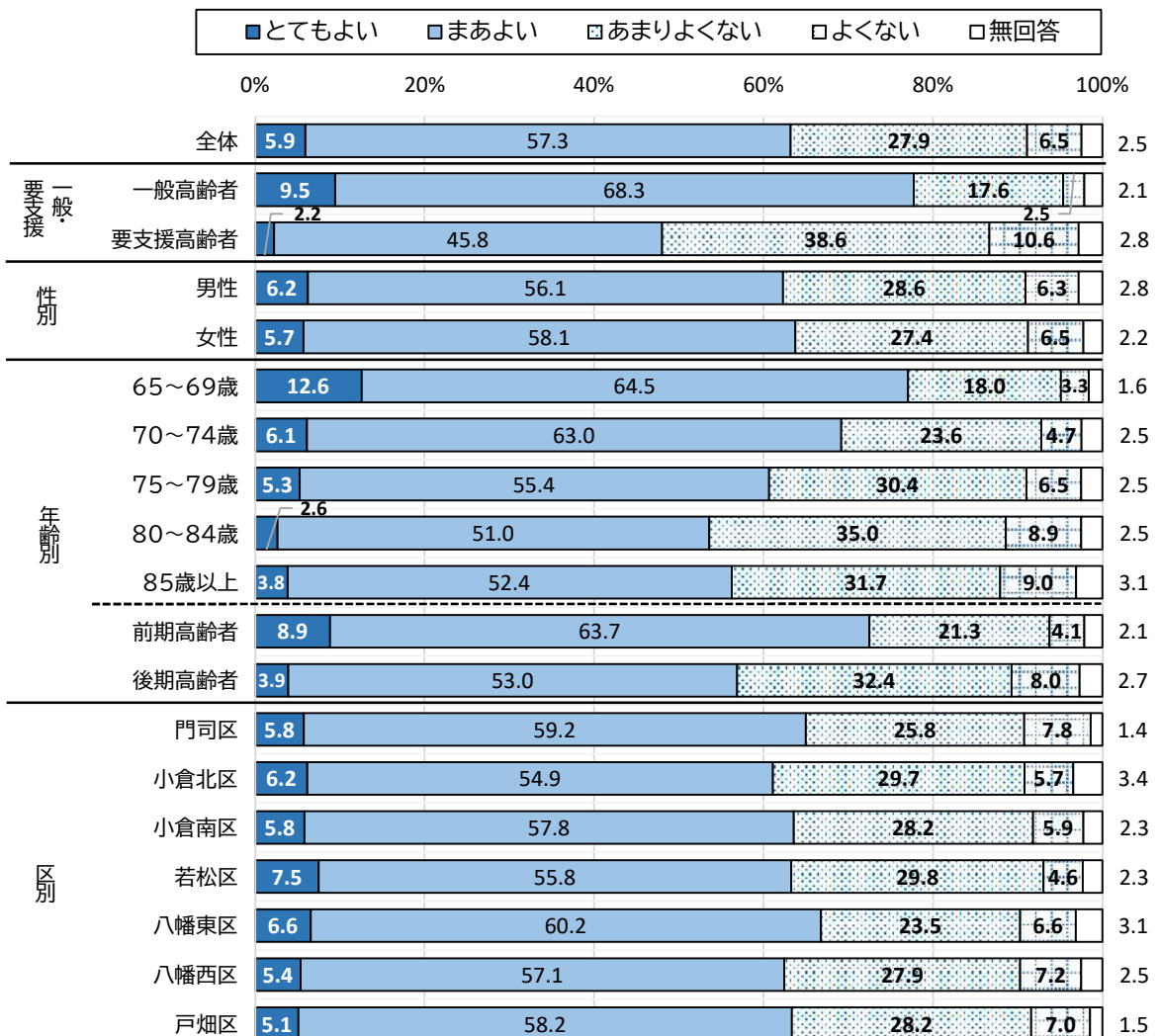
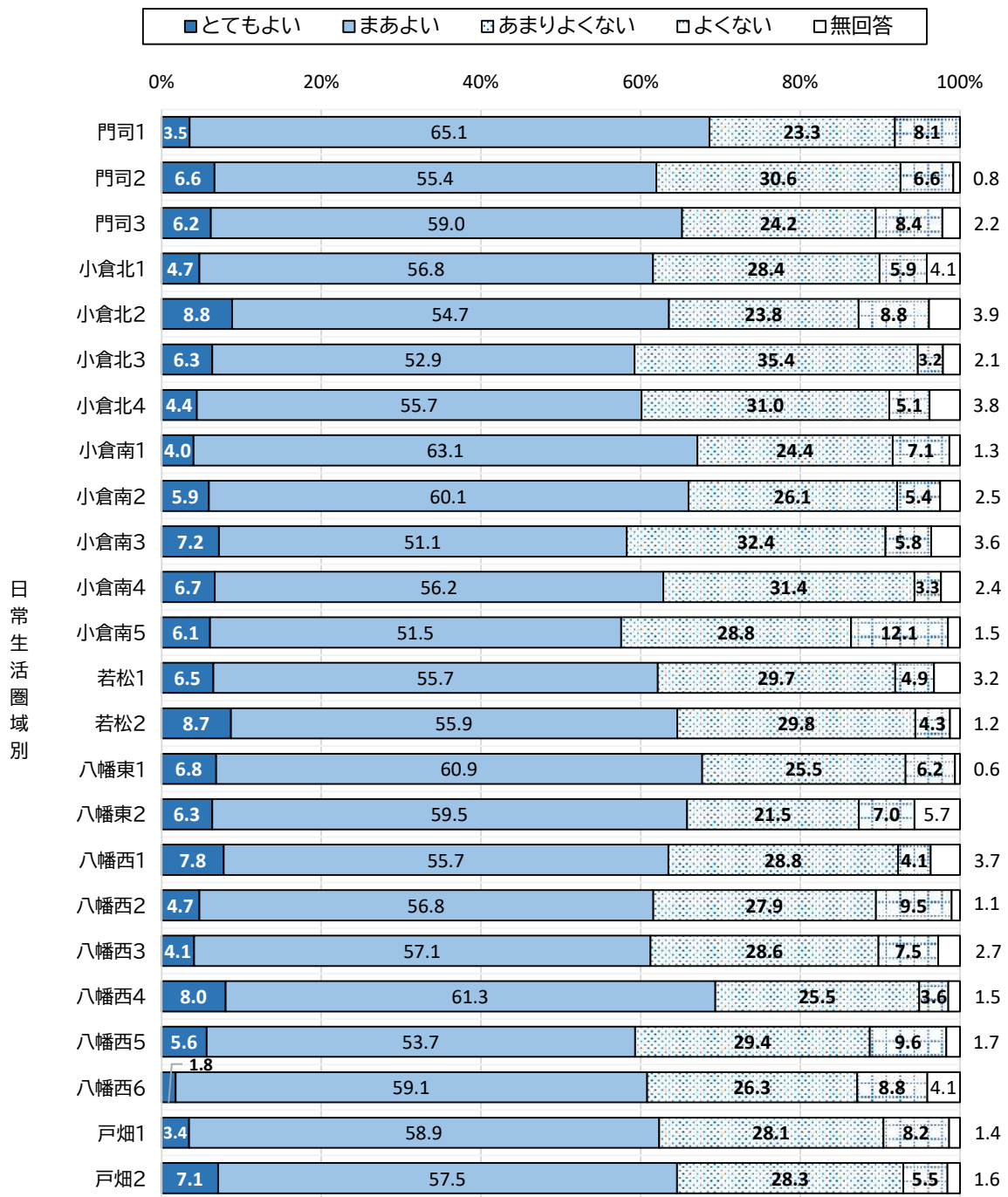


図3-25-② 現在の健康状態【日常生活圏域別】



(2) 主観的幸福感

問7-Q2 あなたは、現在どの程度幸せですか。

幸福感について、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてたずねたところ、

- 全体では、7.0点となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が7.3点、要支援高齢者が6.6点で、一般高齢者が0.7点高くなっている。
- 性別にみると、男性が6.6点、女性7.2点で、女性が0.6点高くなっている。
- 年齢別にみると、年齢層ごとに大きな差はみられない。
 - ・65～69歳が7.1点で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が7.0点、後期高齢者が6.9点となっている。

図3-26-① 幸福感【全域】

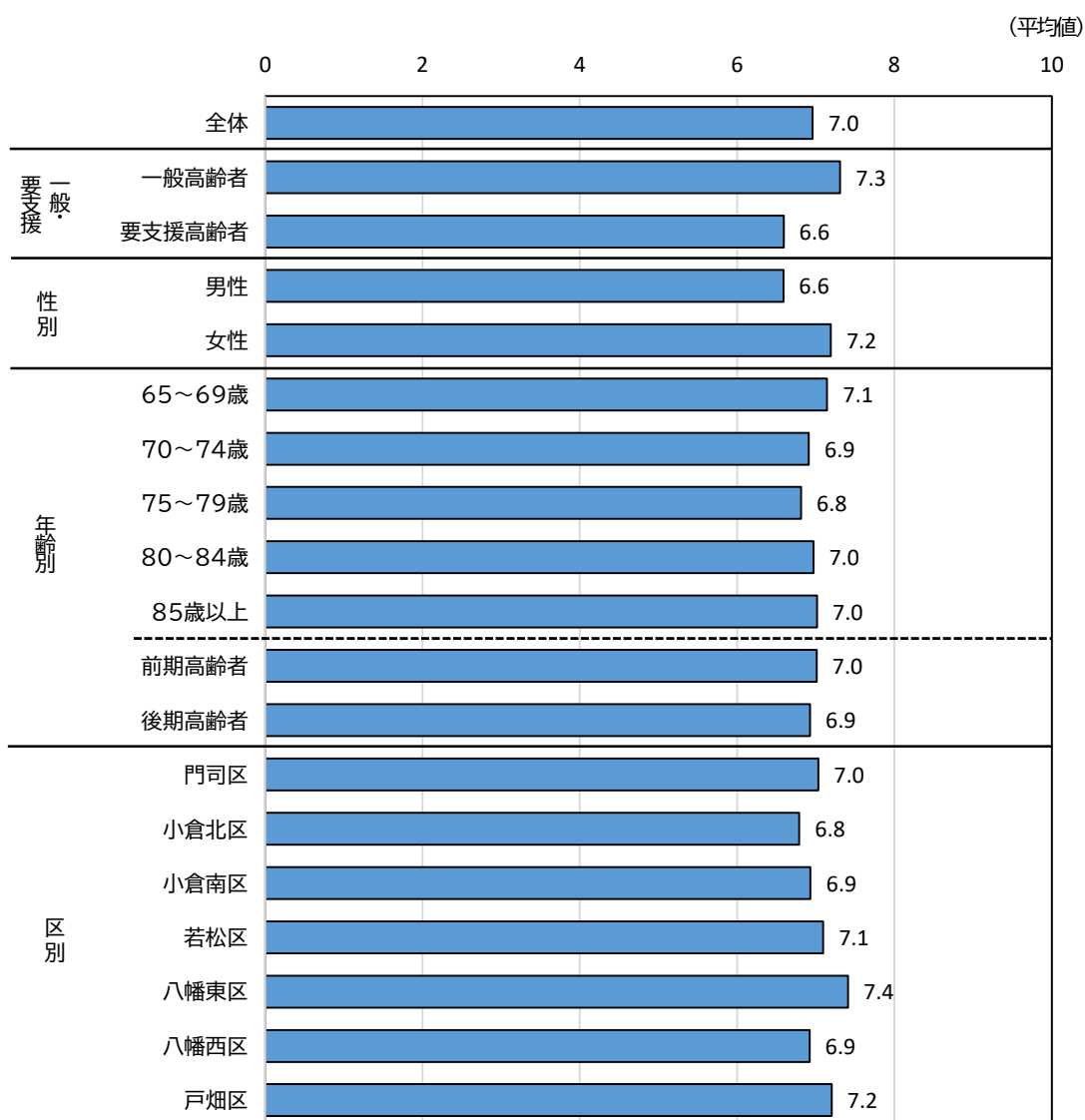
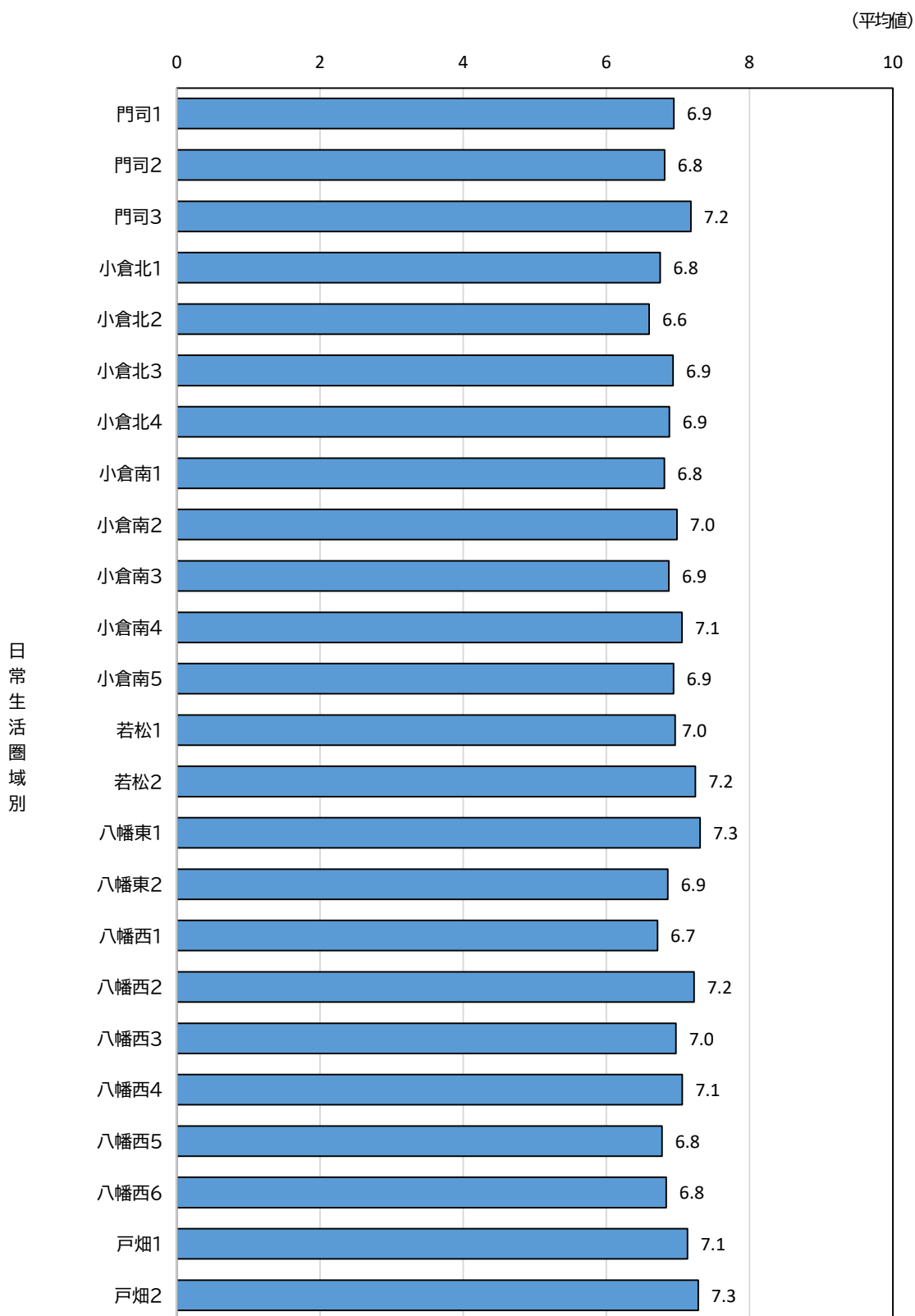


図3-26-② 幸福感【日常生活圏域別】



(3) うつ傾向

「うつ傾向の高齢者」の割合は、

- 全体では、46.7%となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が38.8%、要支援高齢者が54.9%で、要支援高齢者が16.1ポイント高くなっている。
- 性別にみると、男性が46.3%、女性が46.9%で、大きな差はみられない。
- 年齢別にみると、年齢層が上がるにつれて割合が高まる傾向にあるが、85歳以上ではやや低くなっている。
 - ・80～84歳が50.7%で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が42.3%、後期高齢者が49.6%となっている。

※「うつ傾向の高齢者」の判定は、表3-27に示す設問に基づき実施した。

図3-27-① うつの傾向【全域】

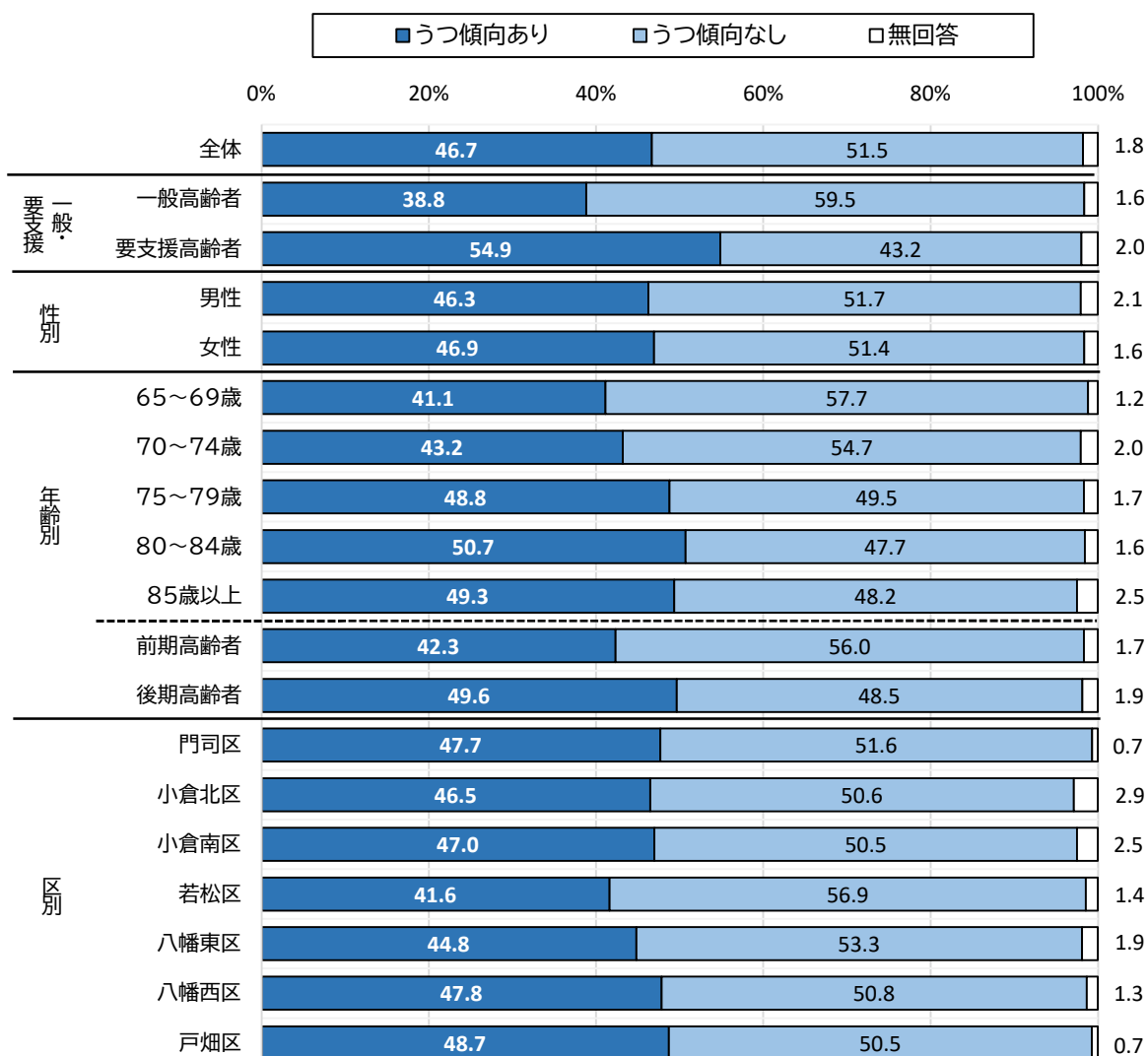


図3-27-② うつの傾向【日常生活圏域別】

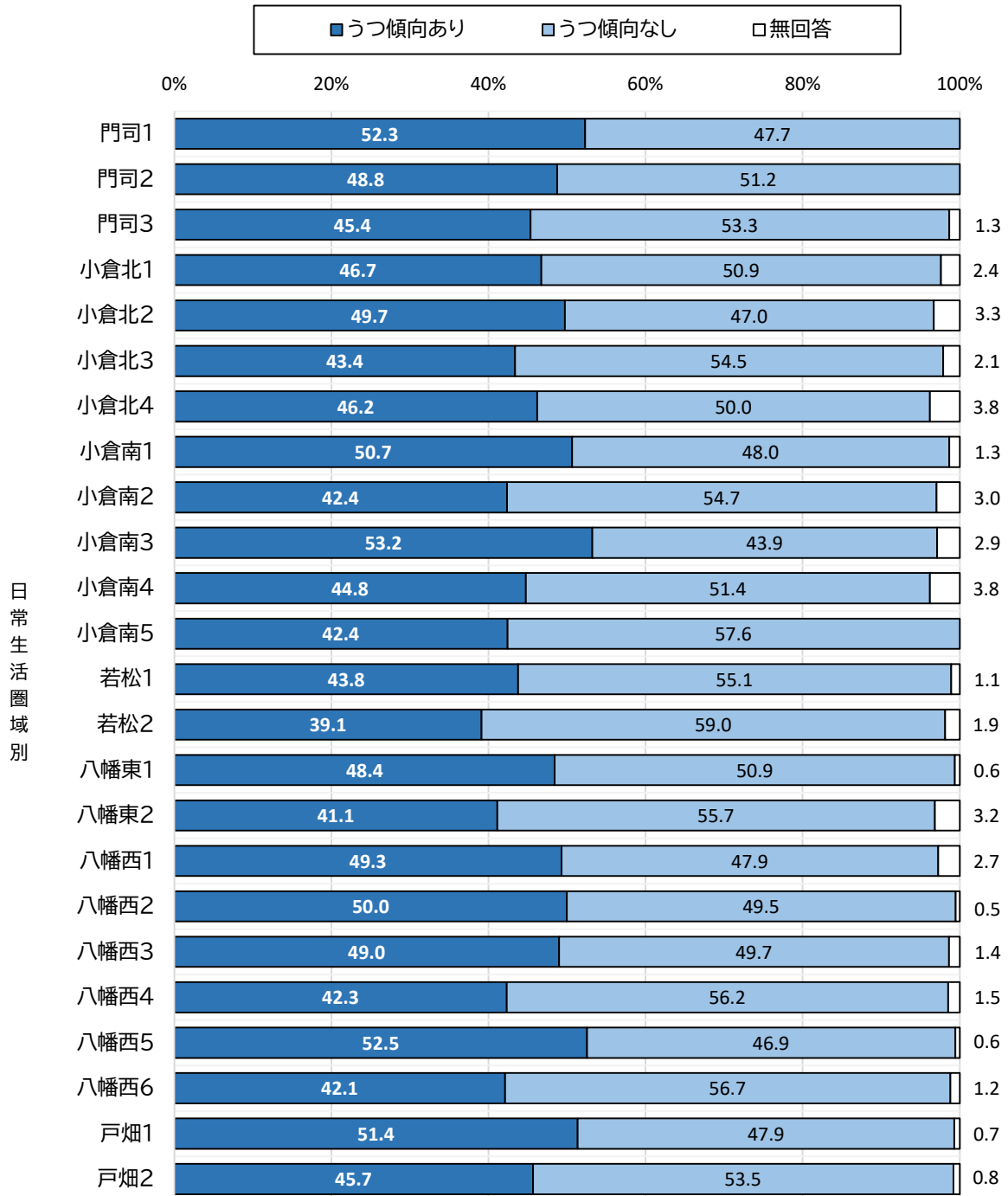


表3-27判定に用いた設問と判定基準(うつの傾向)

設問	対象選択肢	判定基準
問7-Q3 この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	・はい	いずれか1つでも選択肢が回答された場合が、うつ傾向の高齢者
問4-Q4 この1か月、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	・はい	

(4) タバコの習慣

問7-Q5 タバコは吸っていますか。

「タバコを吸っている」と回答した割合は、

- 全体では、7.5%となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が10.2%、要支援高齢者が4.7%で、一般高齢者が5.5ポイント高くなっている。
- 性別にみると、男性が14.3%、女性が3.3%で、男性が11.0ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、年齢層が高くなるにつれて割合は低くなっている。
 - ・65～69歳が17.2%で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が13.0%、後期高齢者が3.7%となっている。

図3-28-① タバコの習慣【全域】

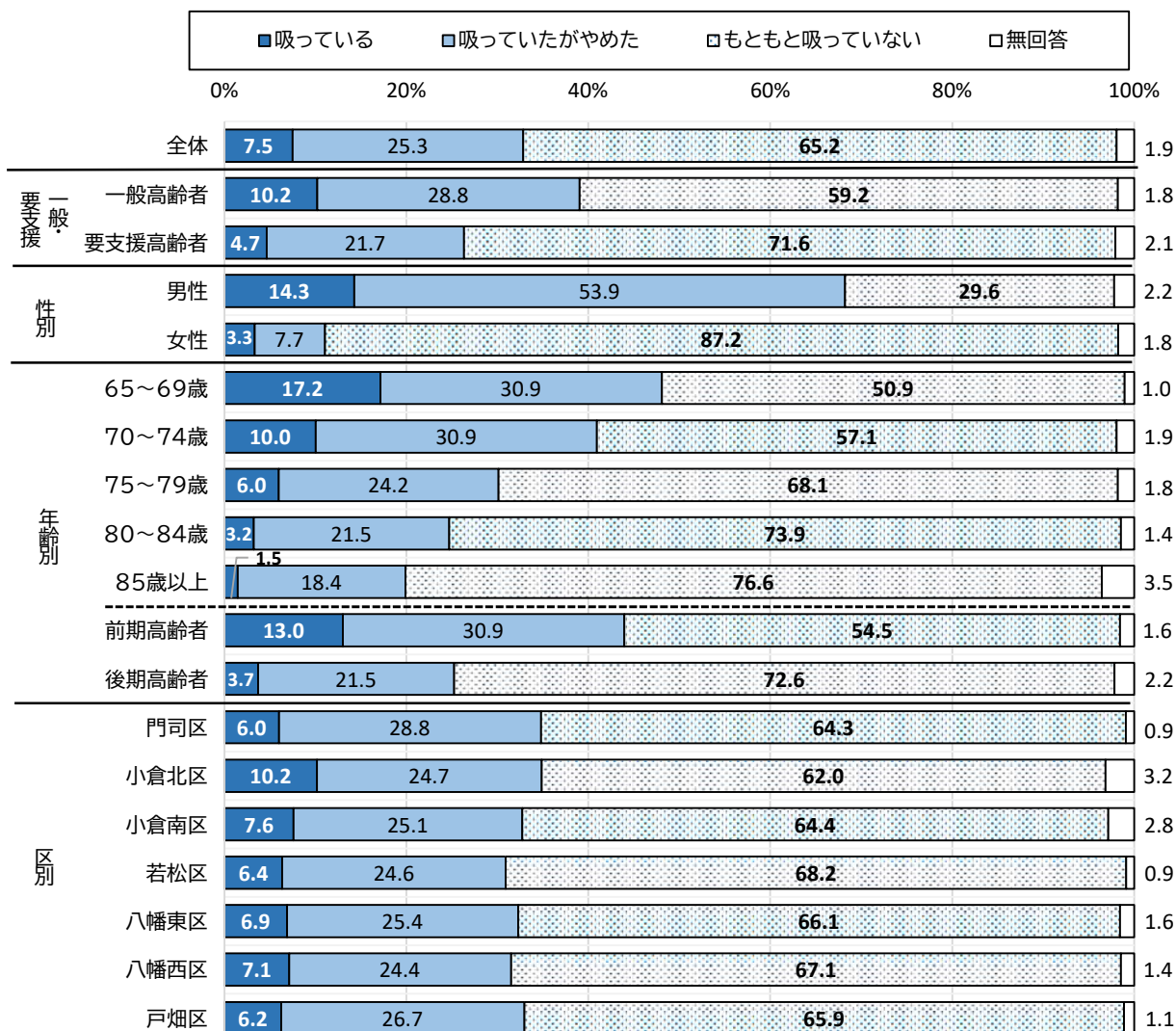
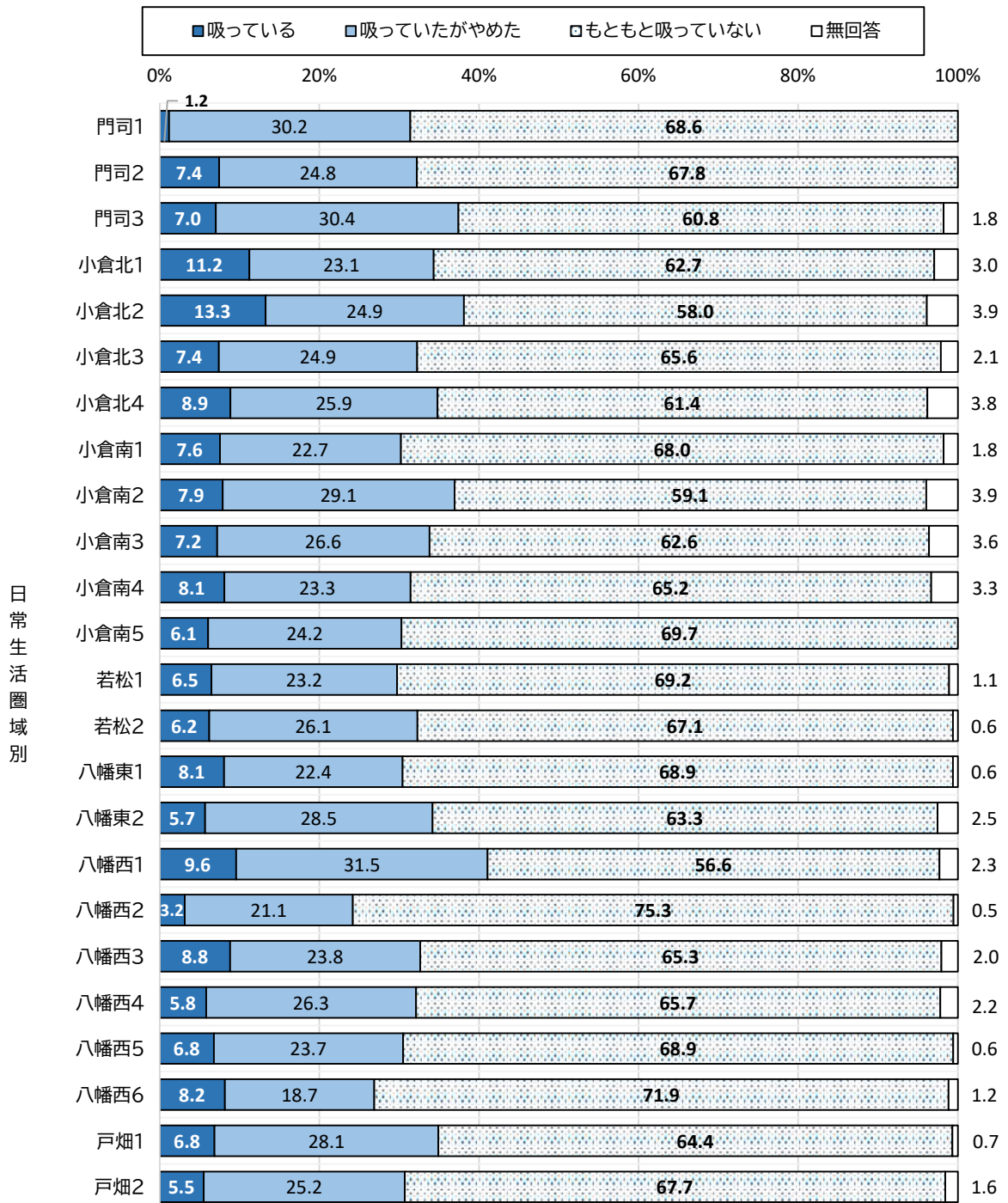


図 3-28-② タバコの習慣【日常生活圏域別】



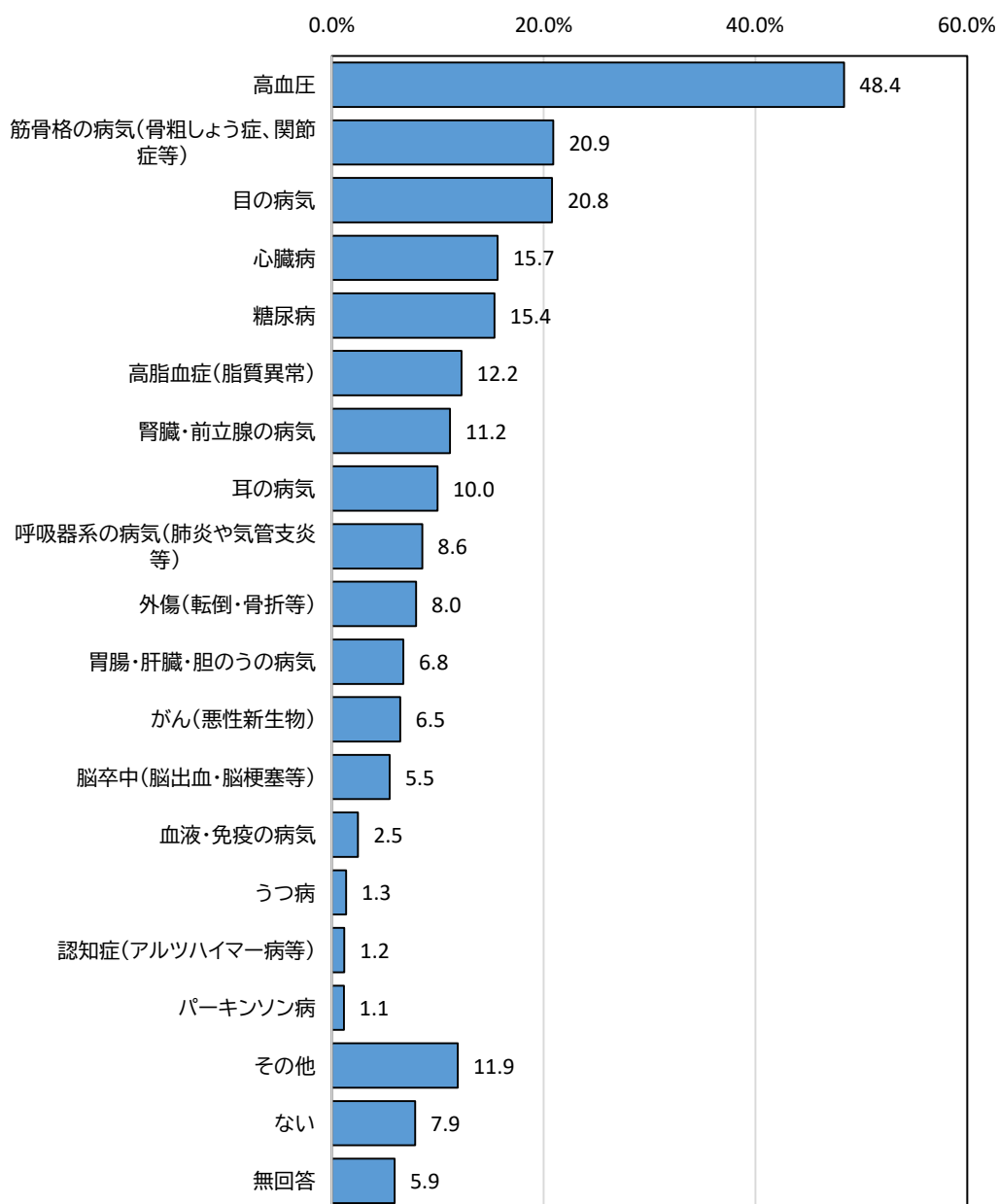
(5) 現在治療中の病気等 (① 全体)

問7-Q6 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。

現在治療中、または後遺症のある病気については、

- 全体でみると、「高血圧」の割合が48.4%で最も高く、次いで、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」20.9%、「目の病気」20.8%、「心臓病」15.7%、「糖尿病」15.4%となっている。

図3-29 現在治療中または後遺症のある病気



(6) 現在治療中の病気等 (② 高血圧)

高血圧の有病率は、

- 全体では、48.4%となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が46.0%、要支援高齢者が50.9%で、要支援高齢者が4.9ポイント高くなっている。
- 性別にみると、男性が46.4%、女性が49.6%で、女性が3.2ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、年齢層が上がるにつれて有病率が高まる傾向にある。
 - ・85歳以上が51.4%で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が45.6%、後期高齢者が50.3%となっている。

図3-30-① 高血圧の有病率【全域】

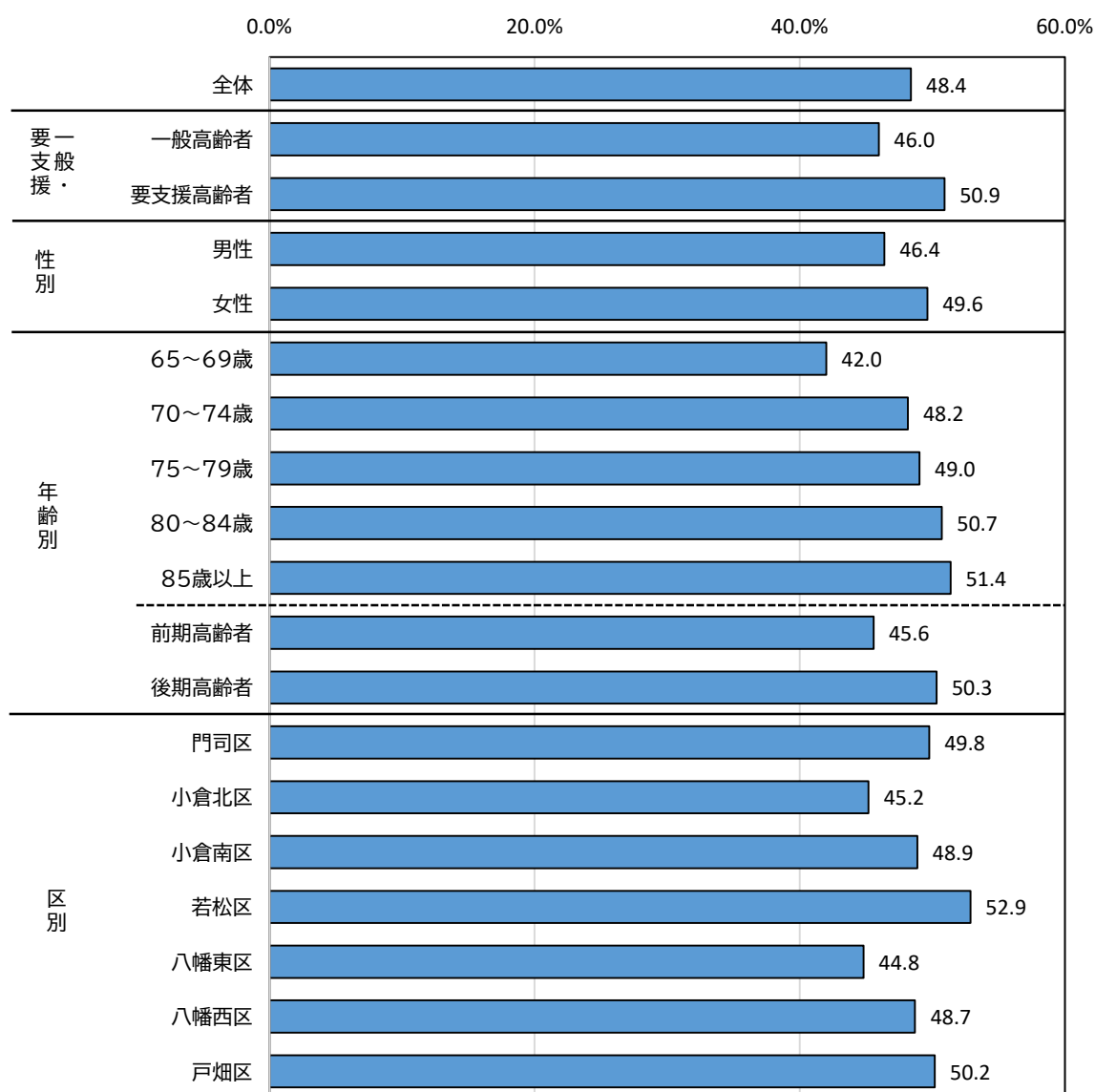
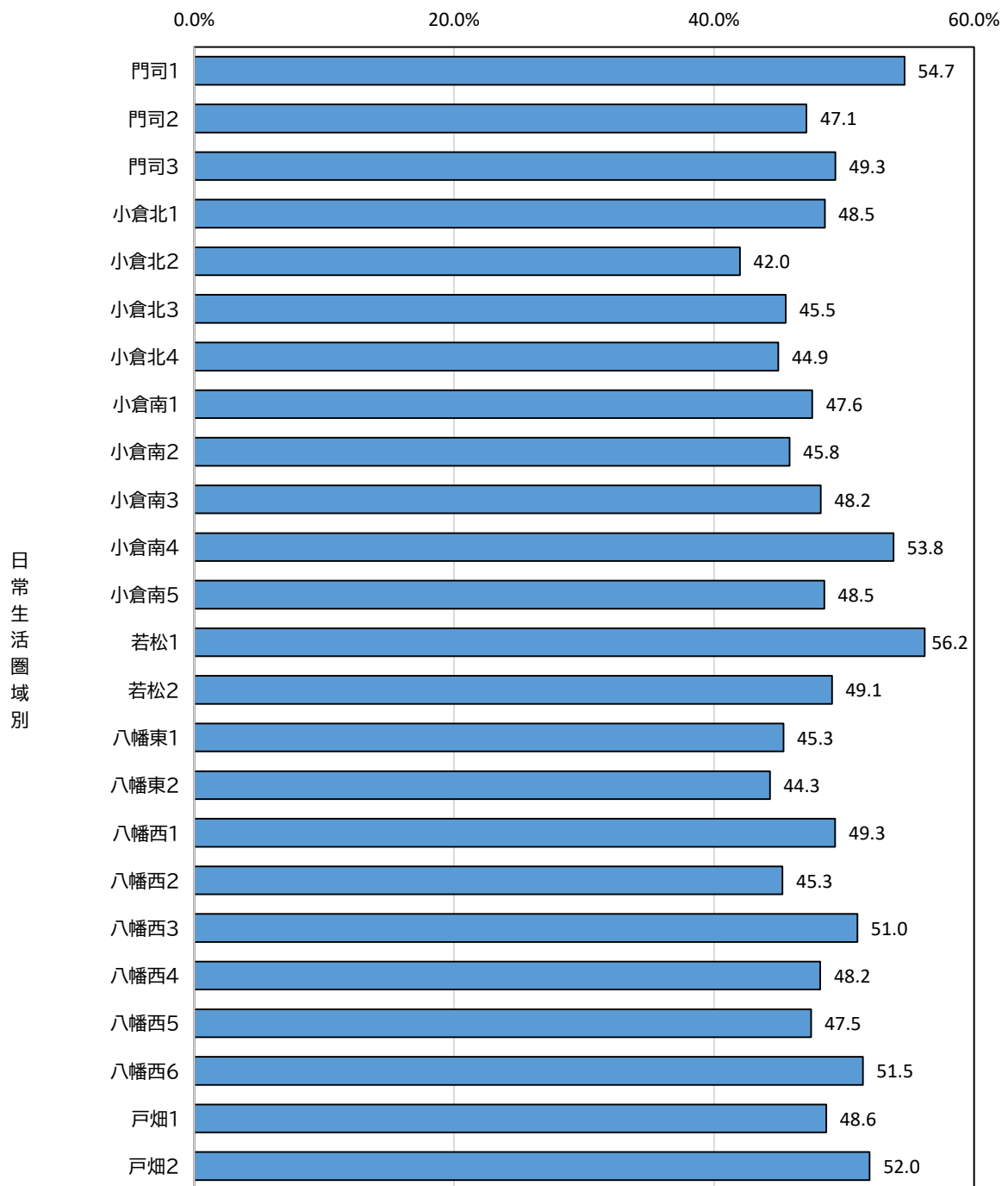


図3-30-② 高血圧の有病率【日常生活圏域別】



(7) 現在治療中の病気等 (③ 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等))

脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) の有病率は、

- 全体では、5.5%となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が3.1%、要支援高齢者が8.0%で、要支援高齢者が4.9ポイント高くなっている。
- 性別にみると、男性が8.0%、女性3.9%で、男性が4.1ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、年齢層ごとに大きな差はみられないが、75～79歳では有病率が高くなっている。
 - ・75～79歳が6.5%で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が5.2%、後期高齢者が5.6%となっている。

図 3-31-① 脳卒中の有病率【全域】

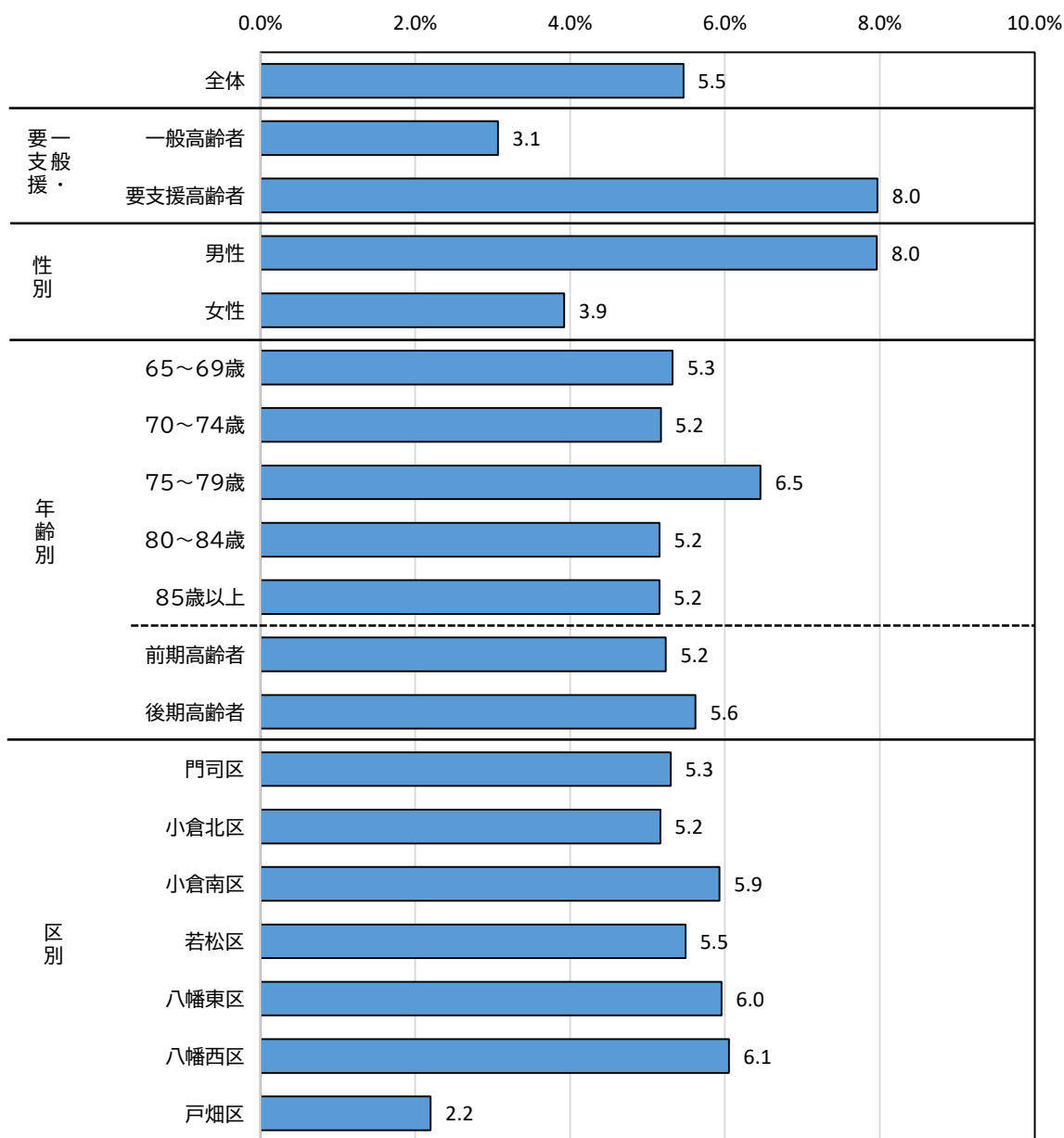
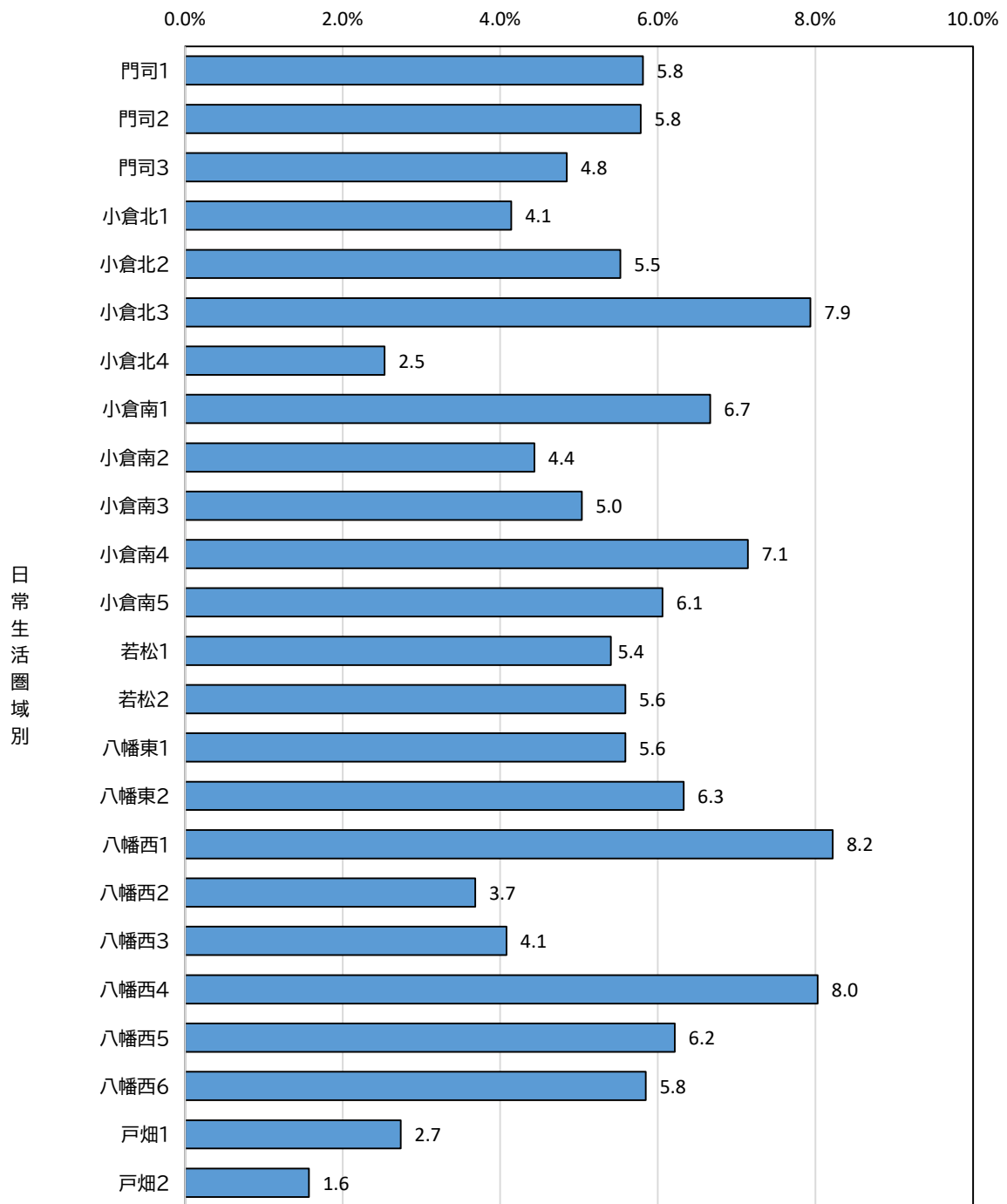


図 3-31-② 脳卒中の有病率【日常生活圏域別】



(8) 現在治療中の病気等 (④ 心臓病)

心臓病の有病率は、

- 全体では、15.7%となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が11.8%、要支援高齢者が19.7%で、要支援高齢者が7.9ポイント高くなっている。
- 性別にみると、男性が17.7%、女性が14.4%で、男性が3.3ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、年齢層が上がるにつれて有病率が高まる傾向にある。
 - ・85歳以上が20.9%で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が11.3%、後期高齢者が18.6%となっている。

図3-32-① 脳卒中の有病率【全域】

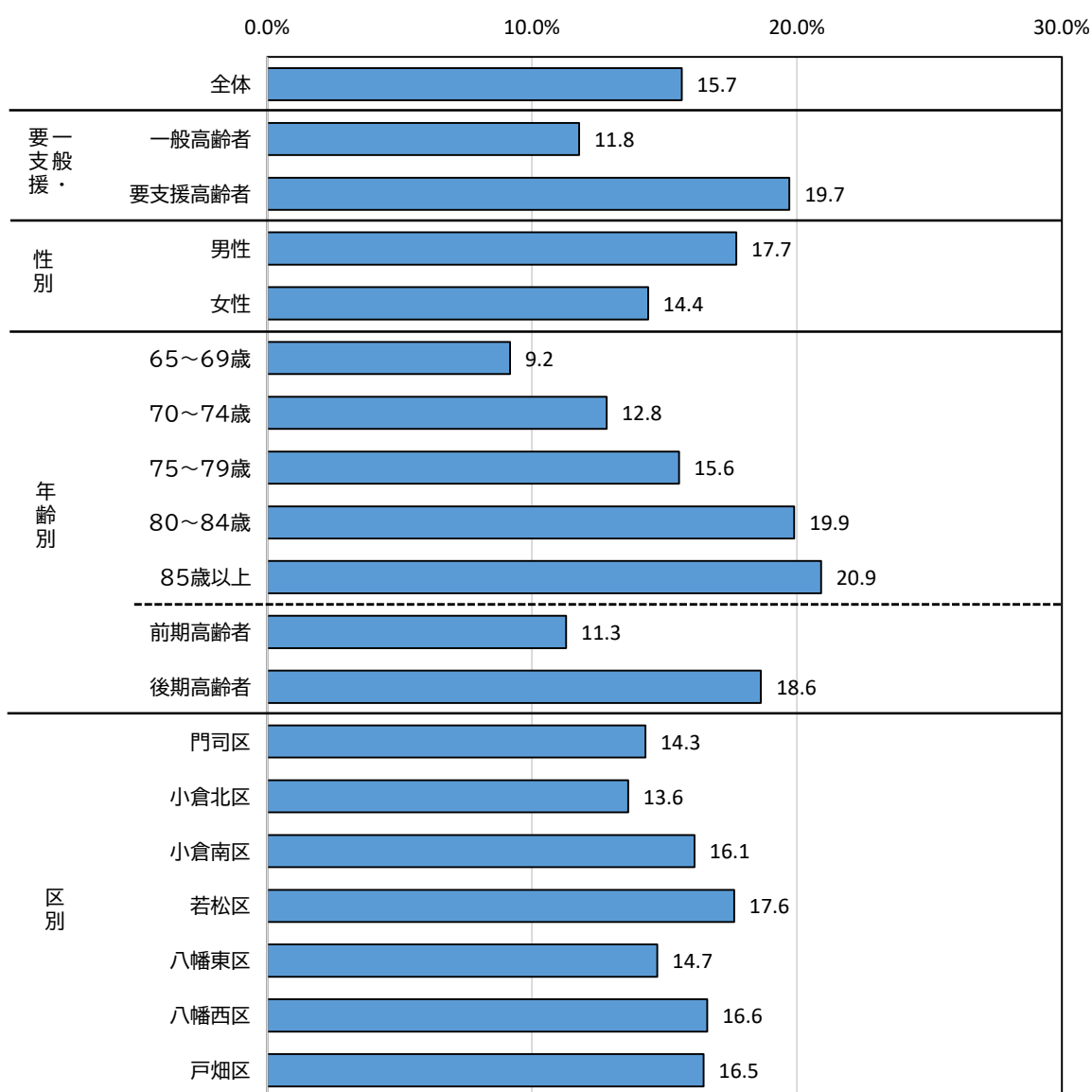
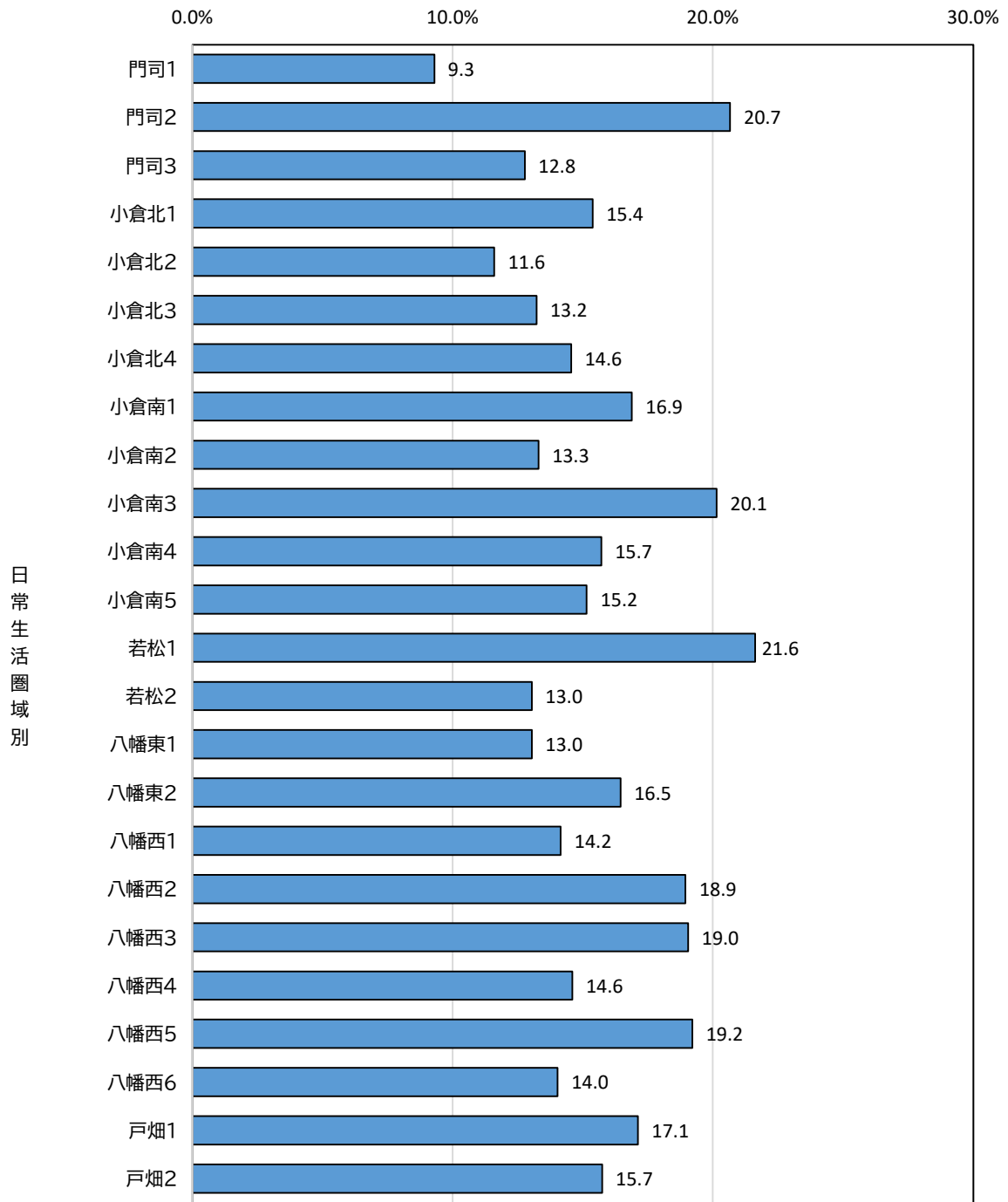


図 3-32-② 心臓病の有病率【日常生活圏域別】



(9) 現在治療中の病気等 (⑤ 糖尿病)

糖尿病の有病率は、

- 市全体では、15.4%となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が15.3%、要支援高齢者が15.4%で、大きな差はみられない。
- 性別にみると、男性が20.0%、女性が12.5%で、男性が7.5ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、75～79歳までは大きな差はみられないが、80～84歳からは年齢層が上がるにつれて有病率が低下する傾向にある。
 - ・70～74歳が16.8%で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が16.6%、後期高齢者が14.5%となっている。

図3-33-① 糖尿病の有病率【全域】

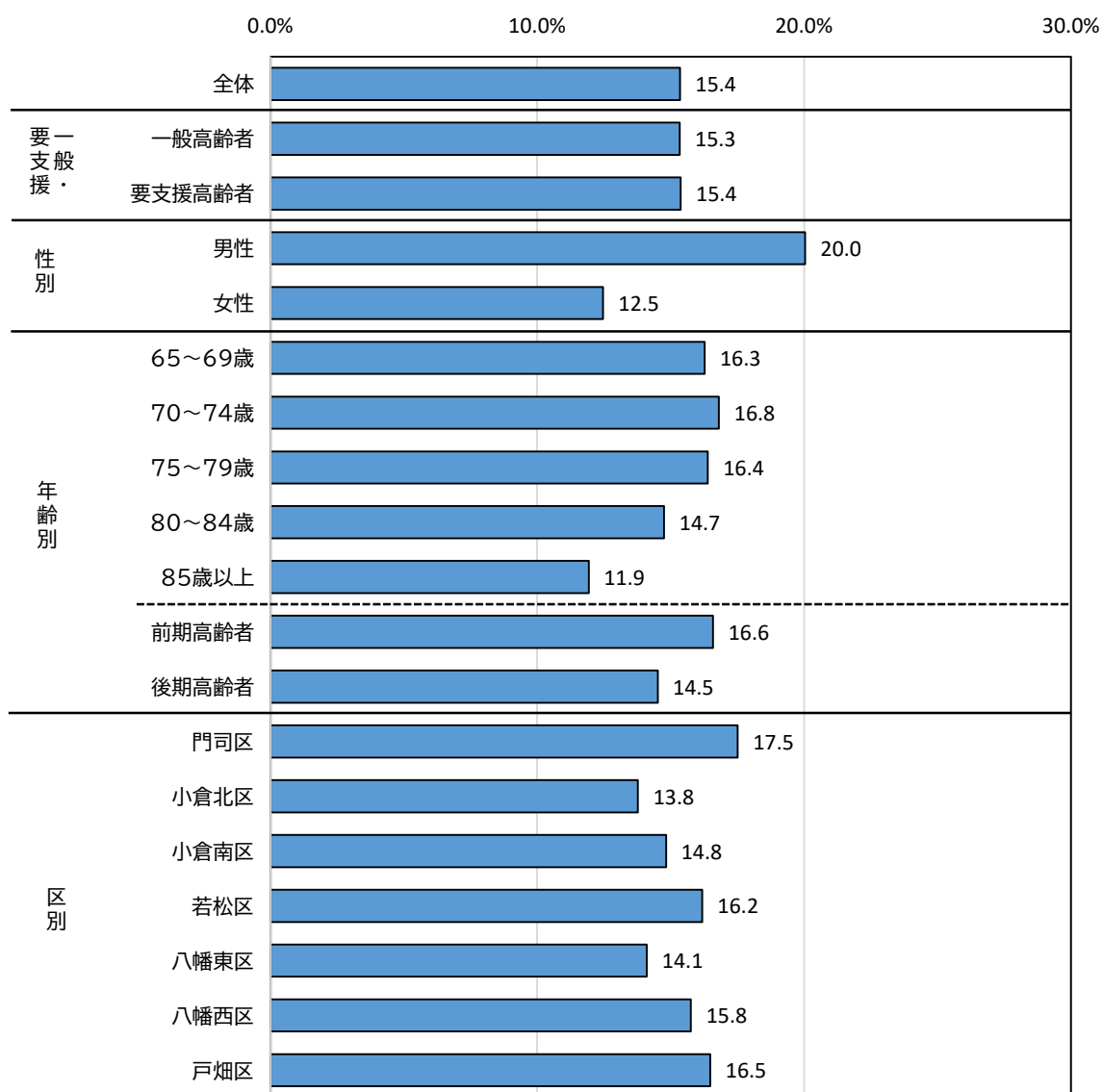
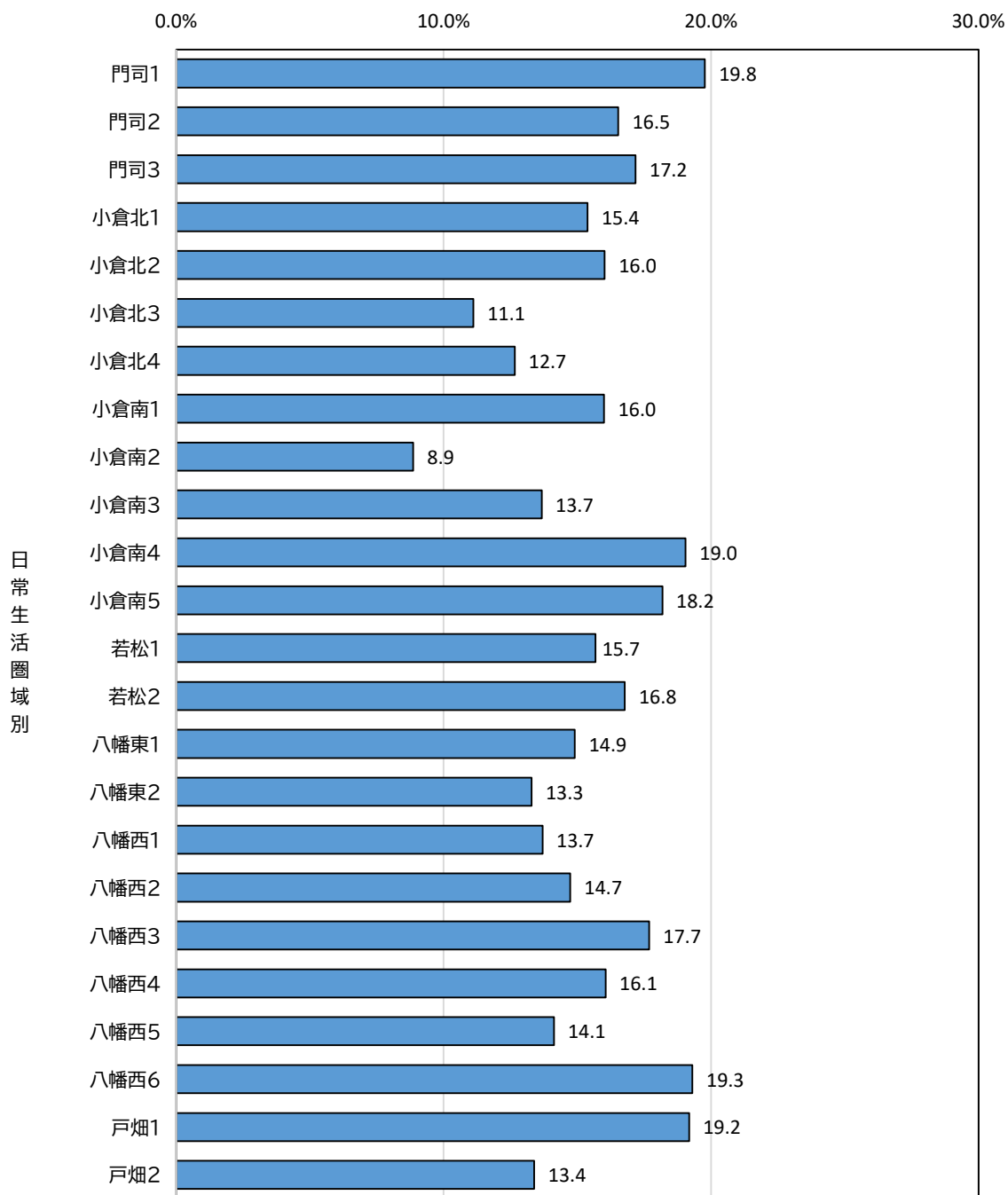


図 3-33-② 糖尿病の有病率【日常生活圏域別】



(10) 現在治療中の病気等 (⑥ 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等))

筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等) の有病率は、

- 全体では、20.9%となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が14.0%、要支援高齢者が28.2%で、要支援高齢者が14.2ポイント高くなっている。
- 性別にみると、男性が7.9%、女性が28.9%で、女性が21.0ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、年齢層が上がるにつれて割合が高まる傾向にある。
 - ・85歳以上が25.9%で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が14.9%、後期高齢者が25.0%となっている。

図3-34-① 筋骨格の病気の有病率【全域】

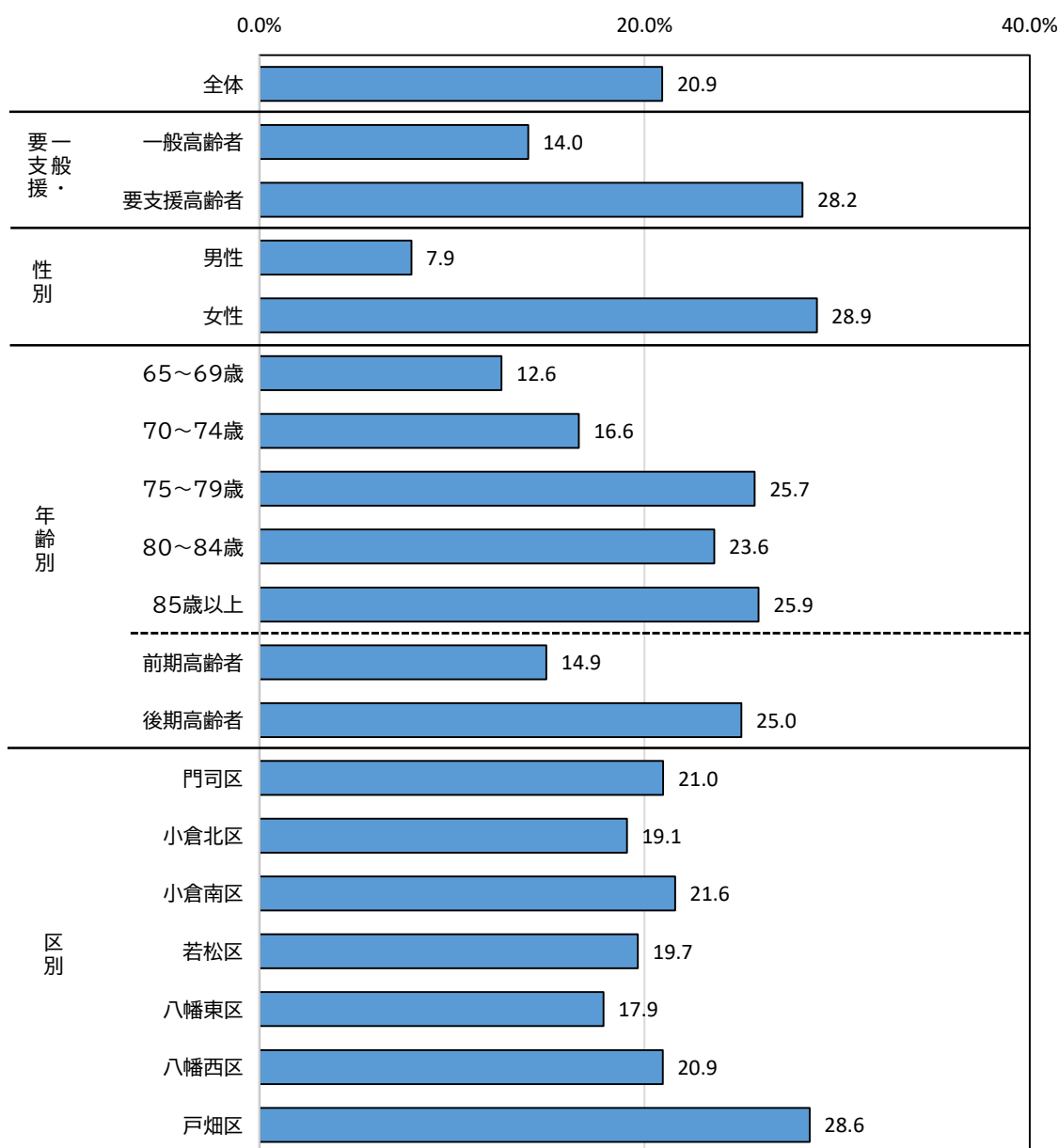
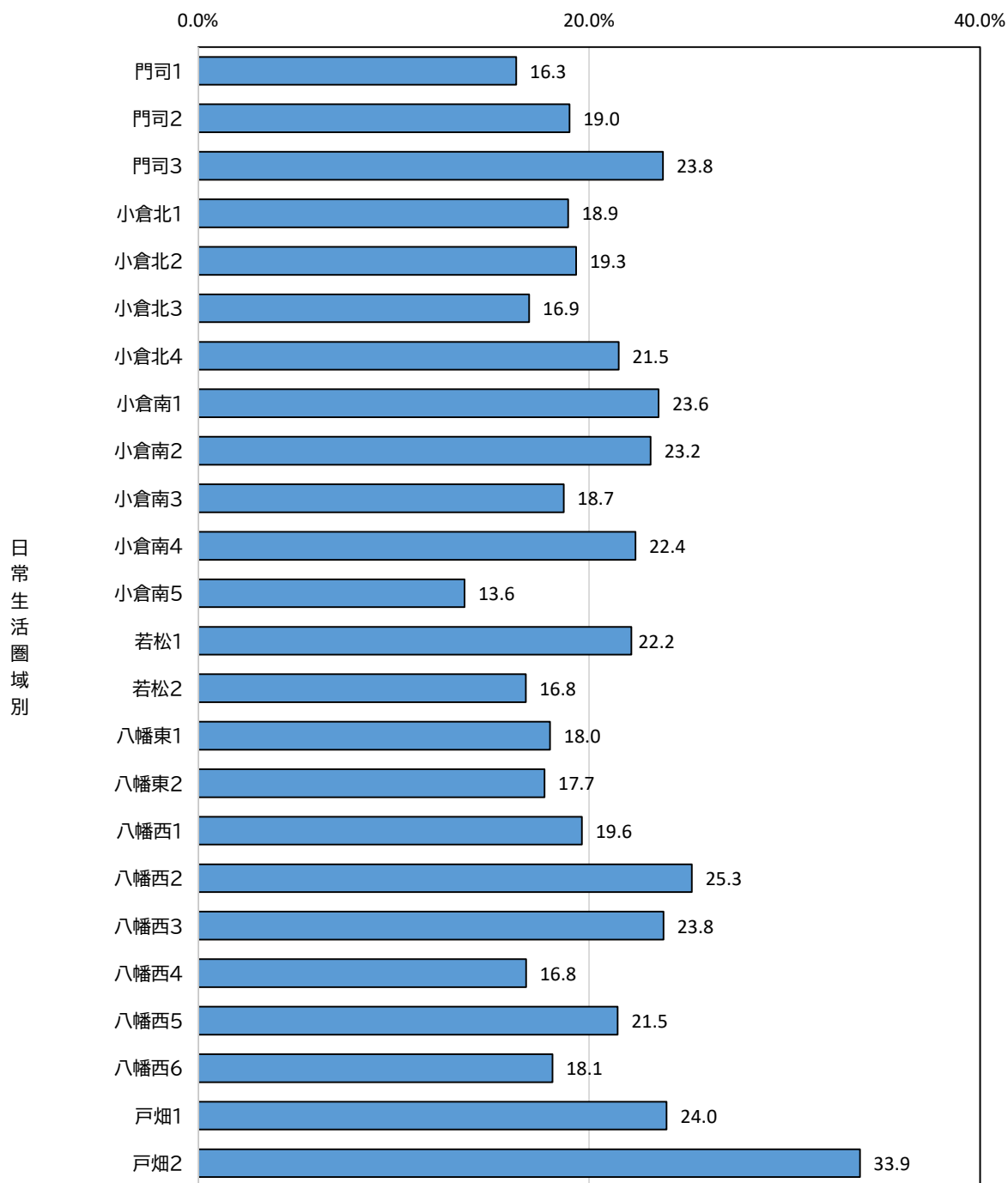


図 3-34-② 筋骨格の病気の有病率【日常生活圏域別】



(11) 現在治療中の病気等 (⑦ がん (悪性新生物))

がん (悪性新生物) の有病率は、

- 全体では、6.5%となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が5.8%、要支援高齢者が7.1%で、要支援高齢者が1.3ポイント高くなっている。
- 性別にみると、男性が7.1%、女性が6.1%で、男性が1.0ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、特定の年齢層に偏るような顕著な傾向はみられない。
 - ・70～74歳が7.7%で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が7.0%、後期高齢者が6.1%となっている。

図3-35-① がんの有病率【全域】

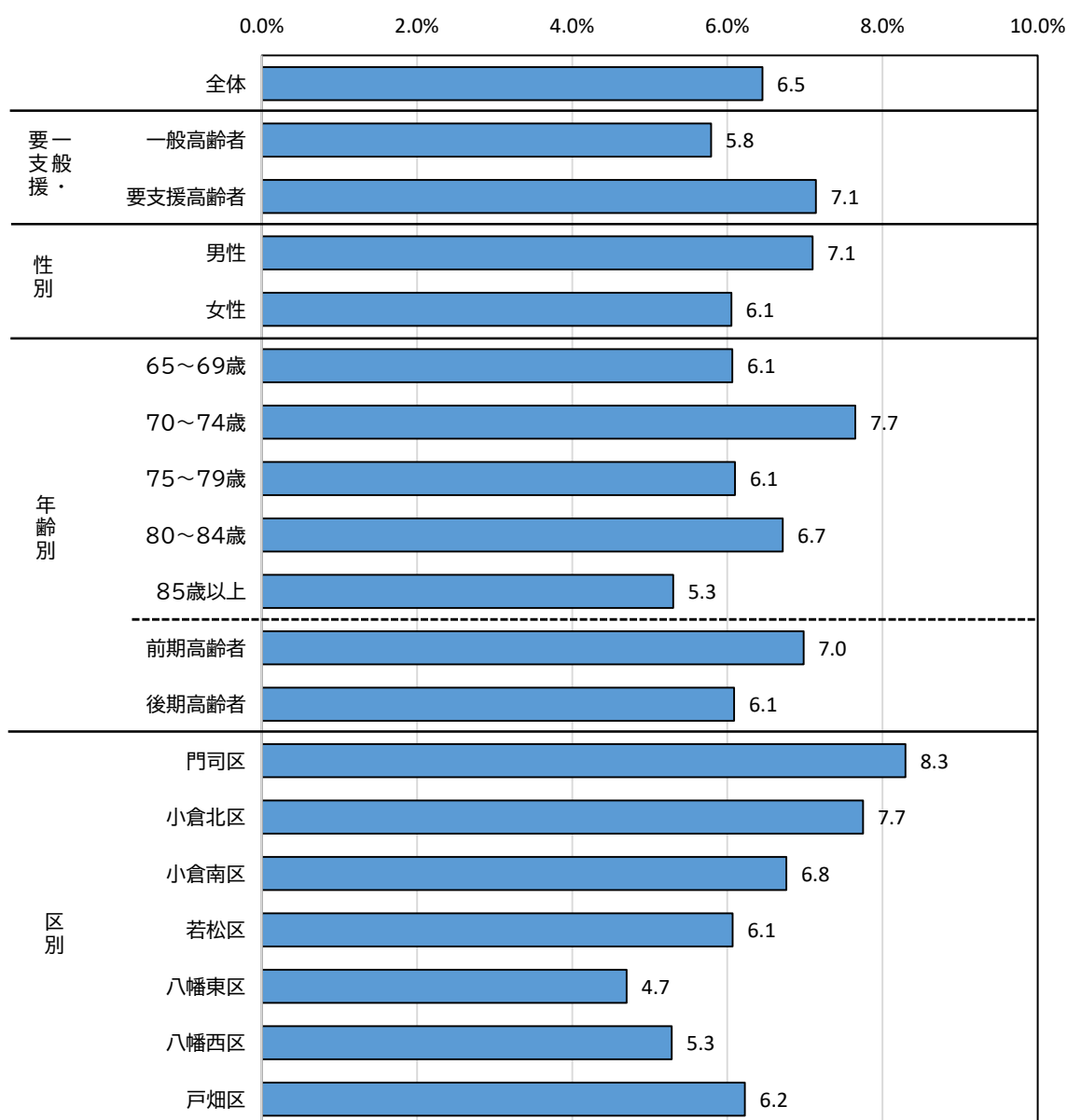
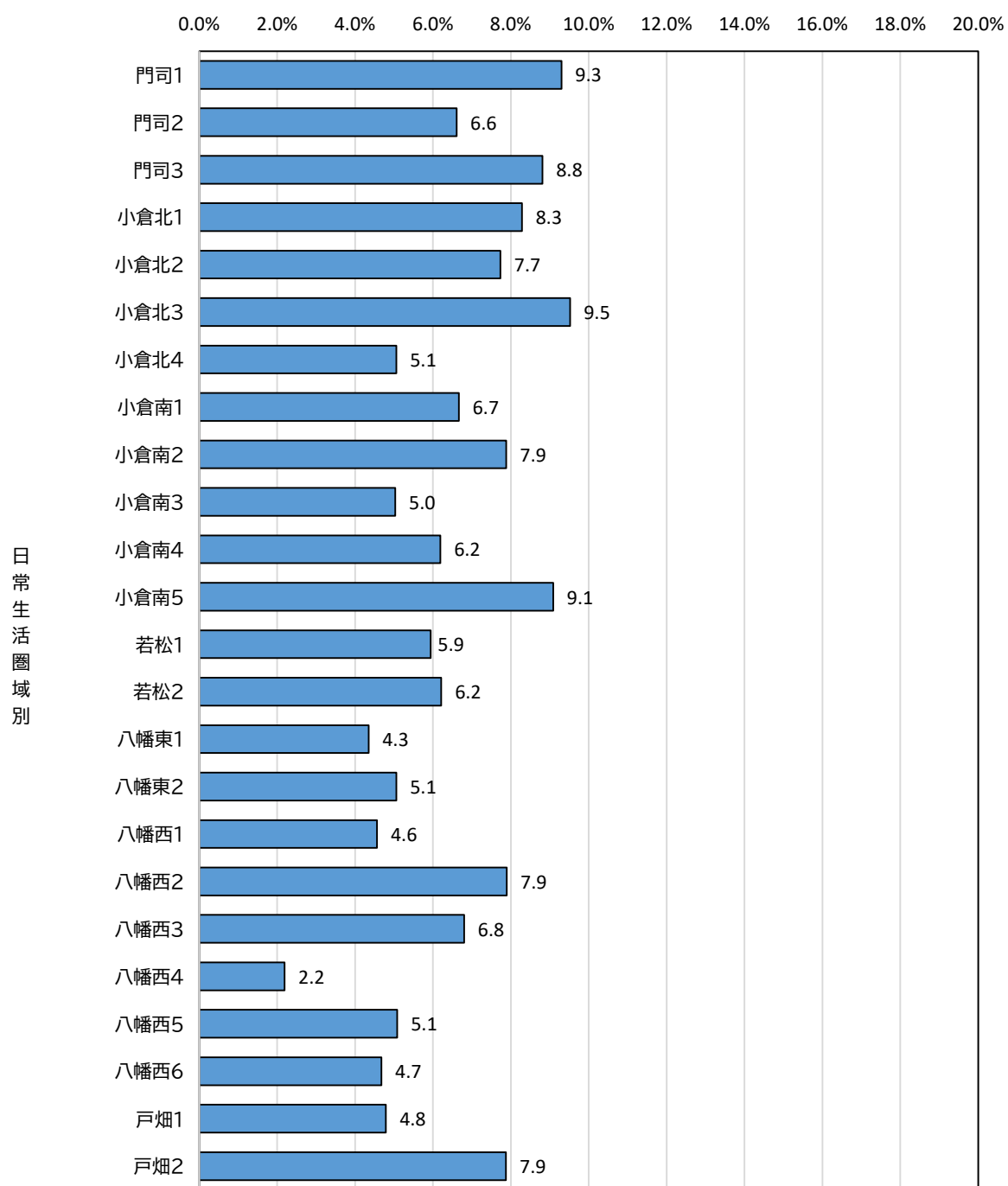


図3-35-② がんの有病率【日常生活圏域別】



7. 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の有無

問8-Q1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。

「認知症の症状がある」または「家族に認知症の症状がある」と回答した割合は、

- 全体では、11.1%となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が9.8%、要支援高齢者が12.4%で、要支援高齢者が2.6ポイント高くなっている。
- 性別にみると、男性が12.5%、女性が10.2%で、男性が2.3ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、特定の年齢層に偏るような顕著な傾向はみられない。
 - ・80～84歳が15.5%で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が8.2%、後期高齢者が13.1%となっている。

図3-36-① 認知症の有無【全域】

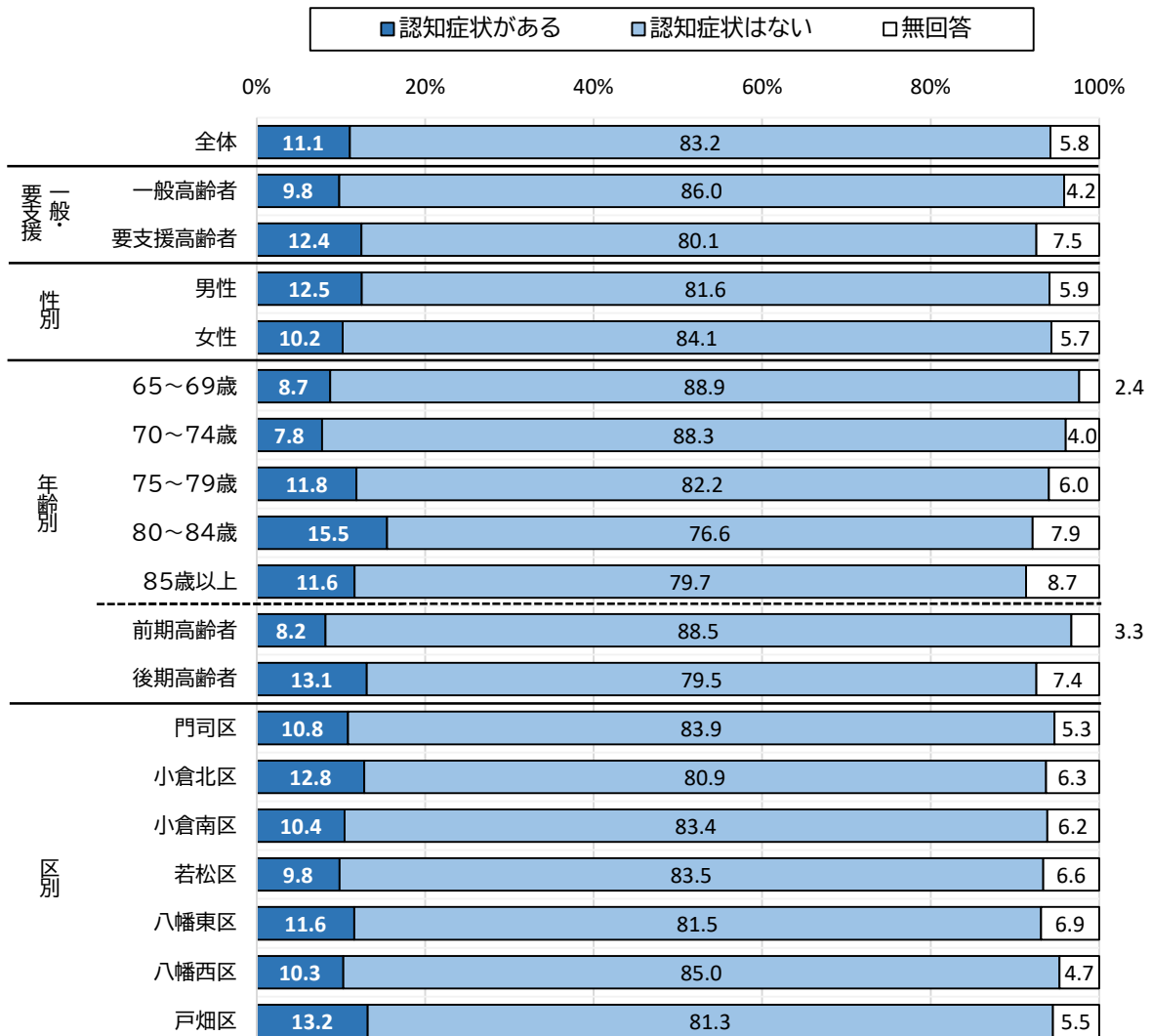
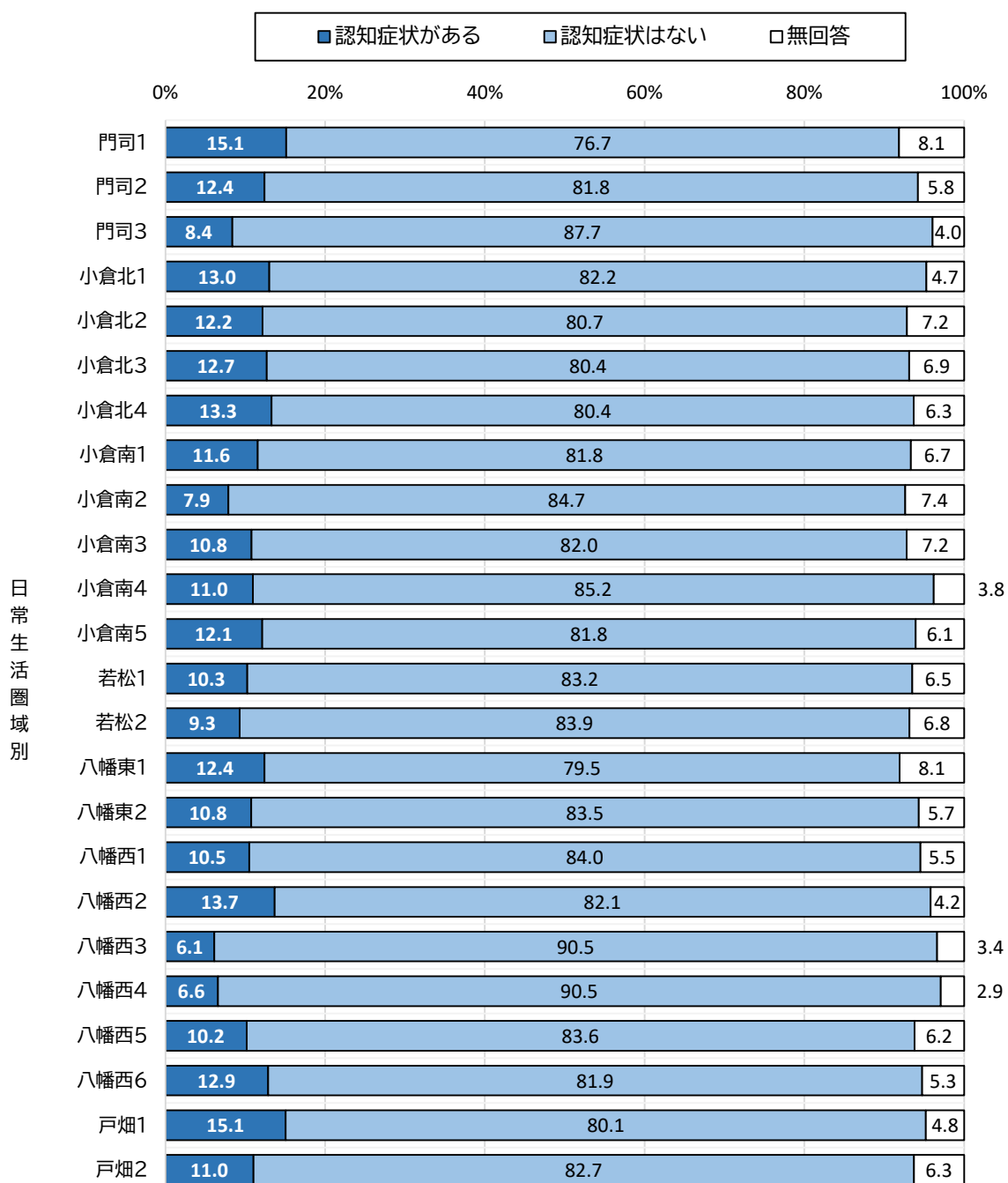


図 3-36-② 認知症の有無【日常生活圏域別】



(2) 認知症に関する相談窓口の認知度

問8-Q2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

「認知症に関する相談窓口を知っている」と回答した割合は、

- 全体では、26.1%となっている。
- 一般・要支援別にみると、一般高齢者が26.5%、要支援高齢者が25.7%で、大きな差はみられない。
- 性別にみると、男性が23.5%、女性が27.8%で、女性が4.3ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、年齢層ごとに大きな差はみられない。
 - ・65～69歳が28.8%で、最も高くなっている。
 - ・前期高齢者が26.1%、後期高齢者が26.2%となっている。

図3-37-① 認知症に関する相談窓口の認知度【全域】

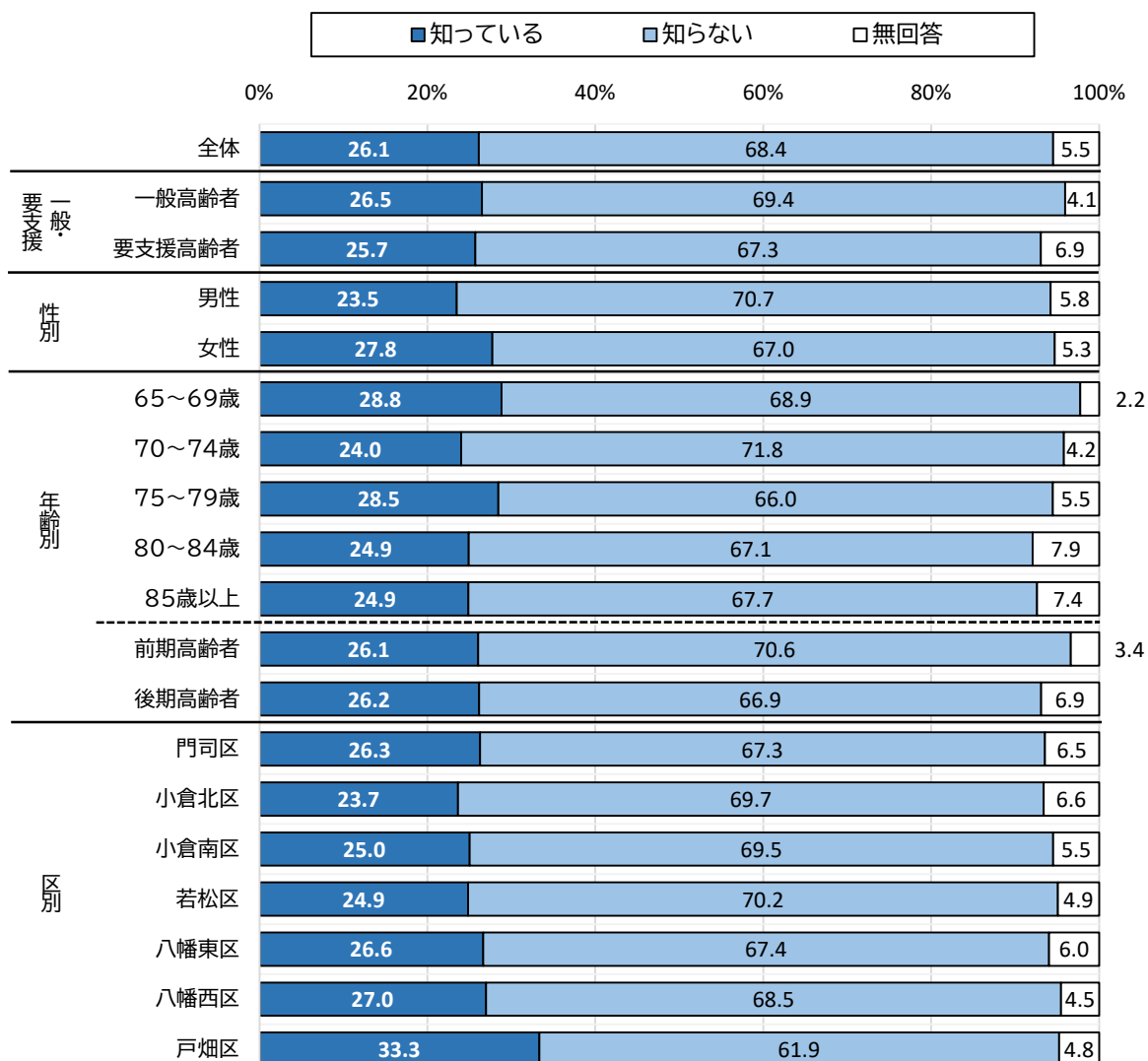
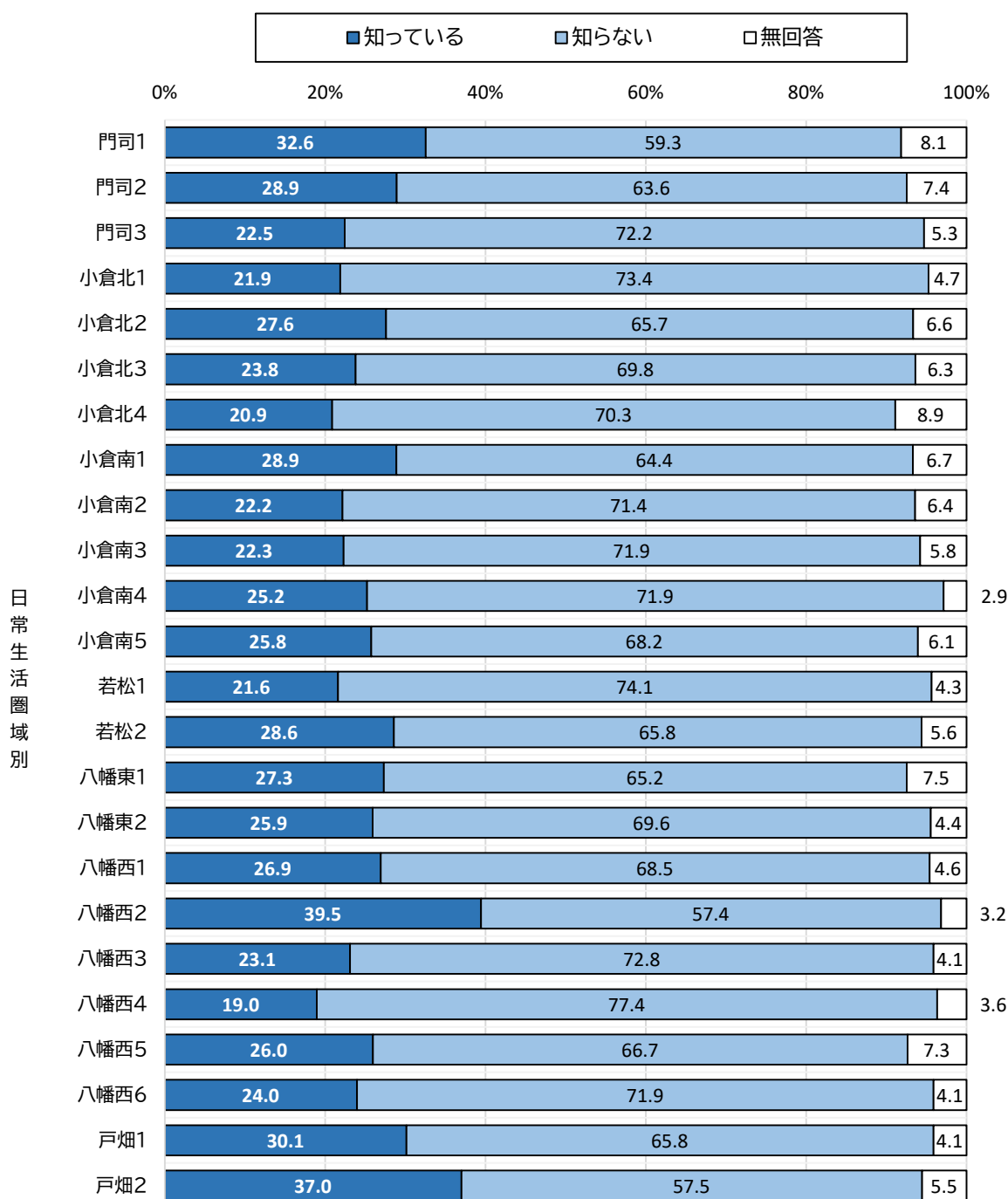
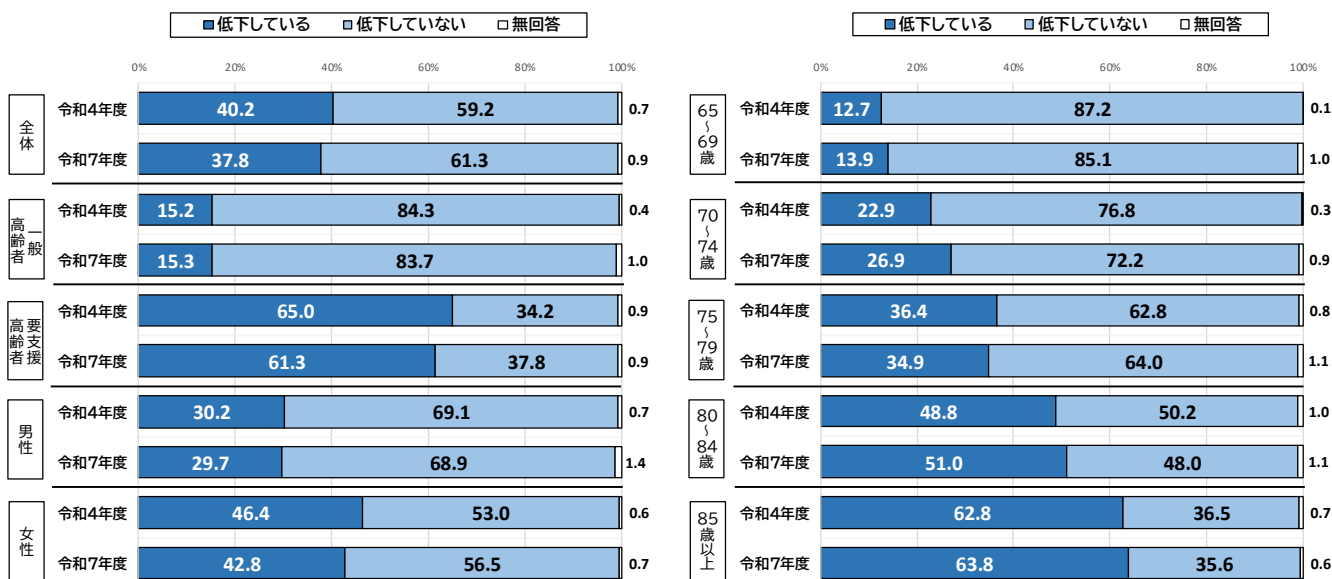


図 3-37-② 認知症に関する相談窓口の認知度【日常生活圏域別】

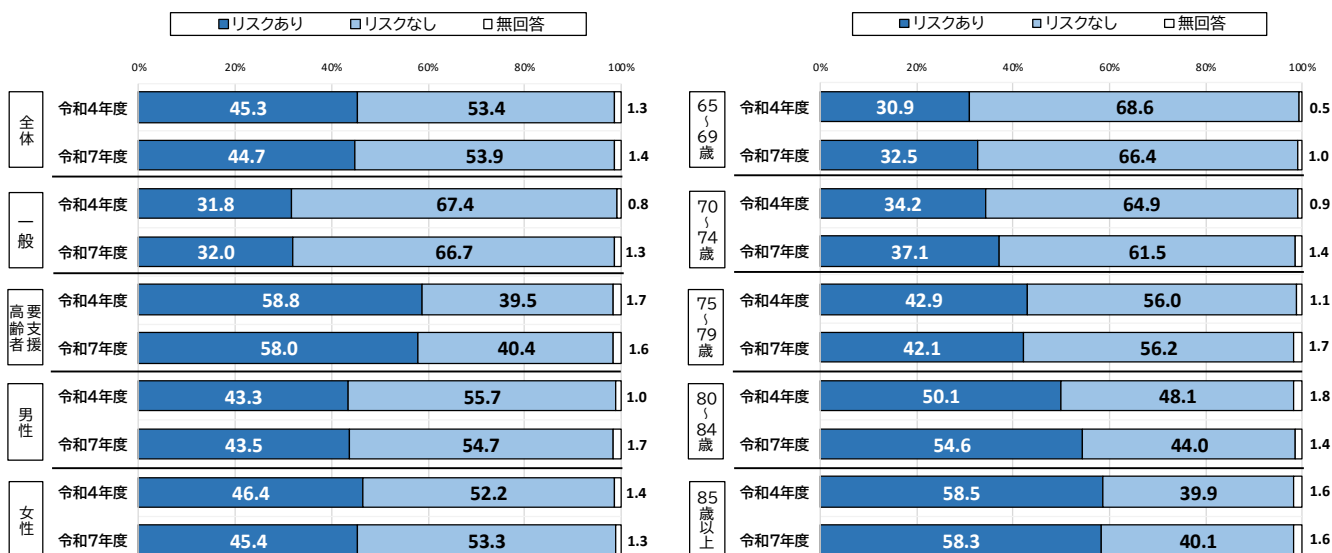


【参考】令和4年度調査との比較（一般高齢者・要支援高齢者別、性別、年齢別）

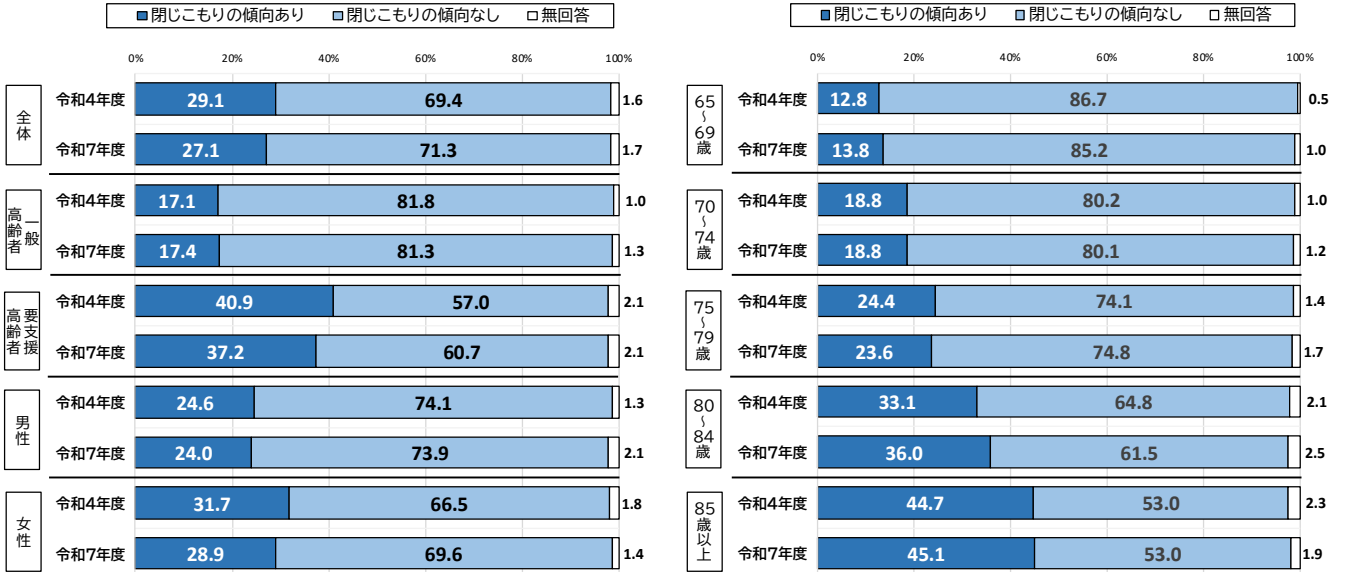
運動器の機能



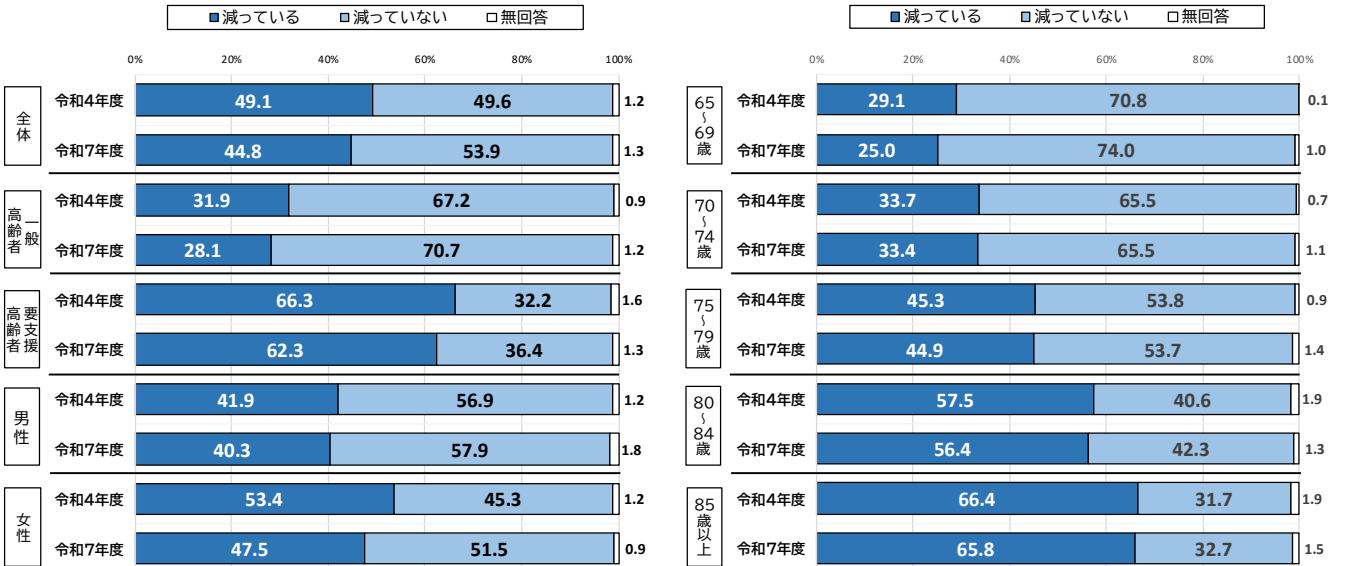
転倒リスク



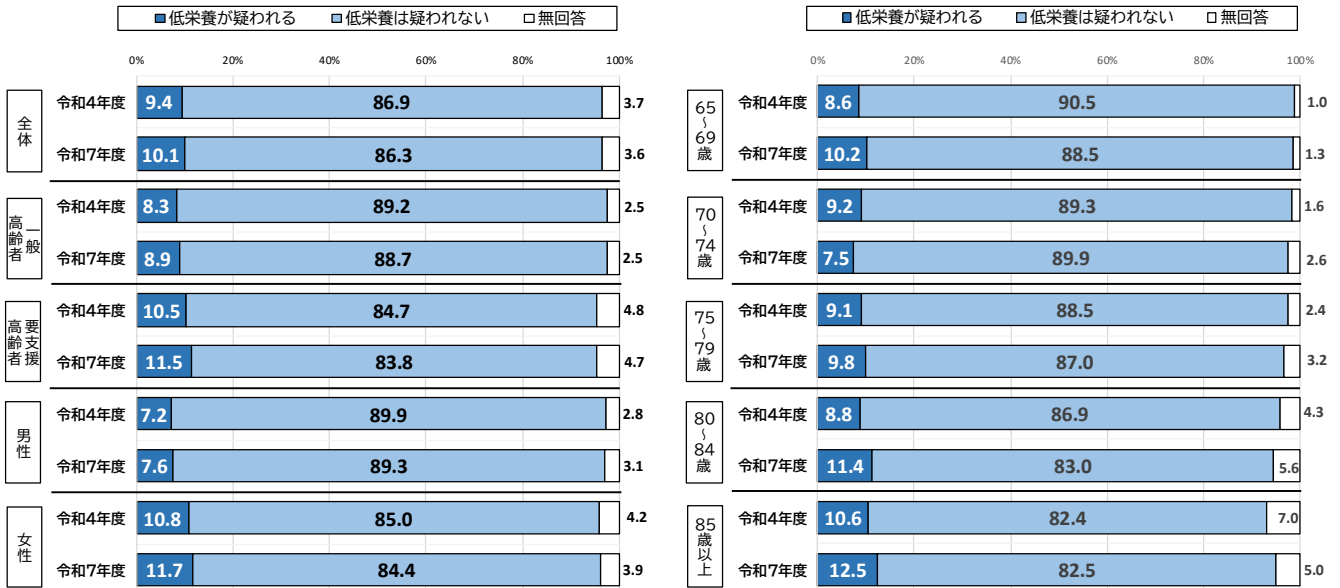
閉じこもり傾向



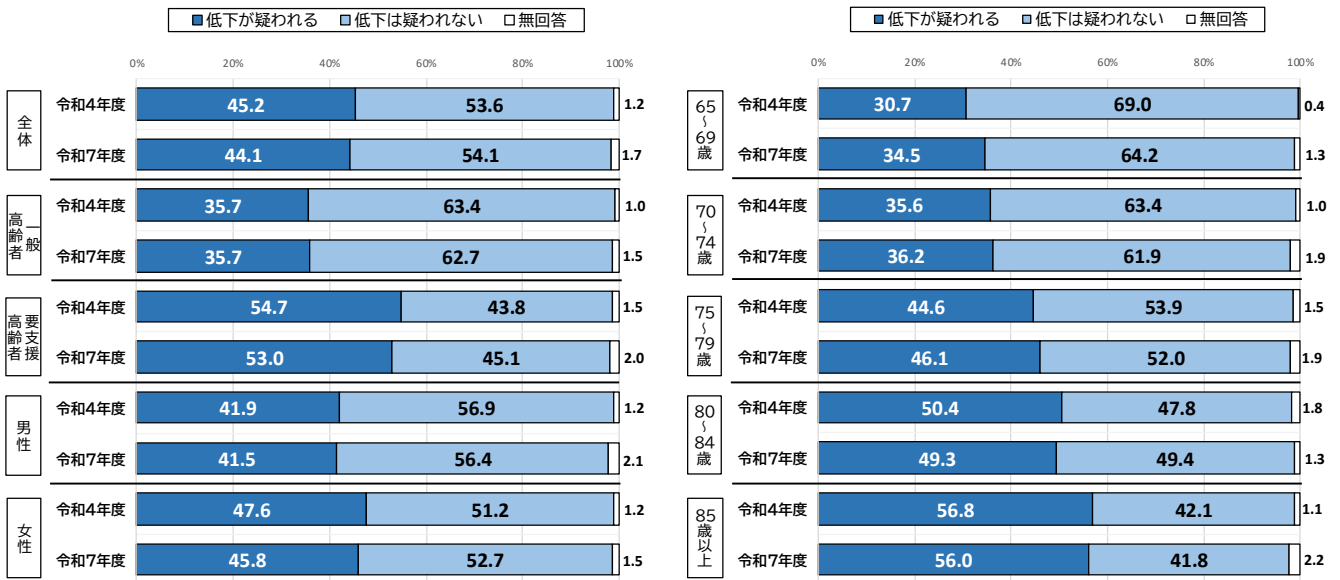
外出回数の減少



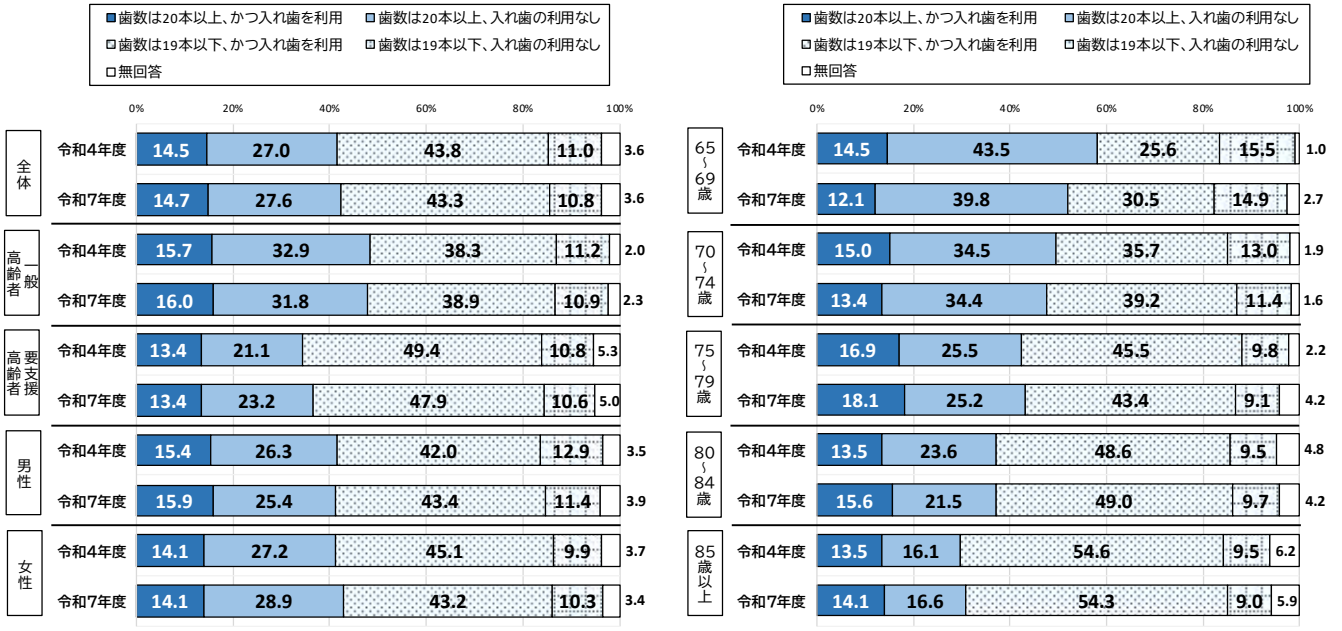
低栄養の傾向



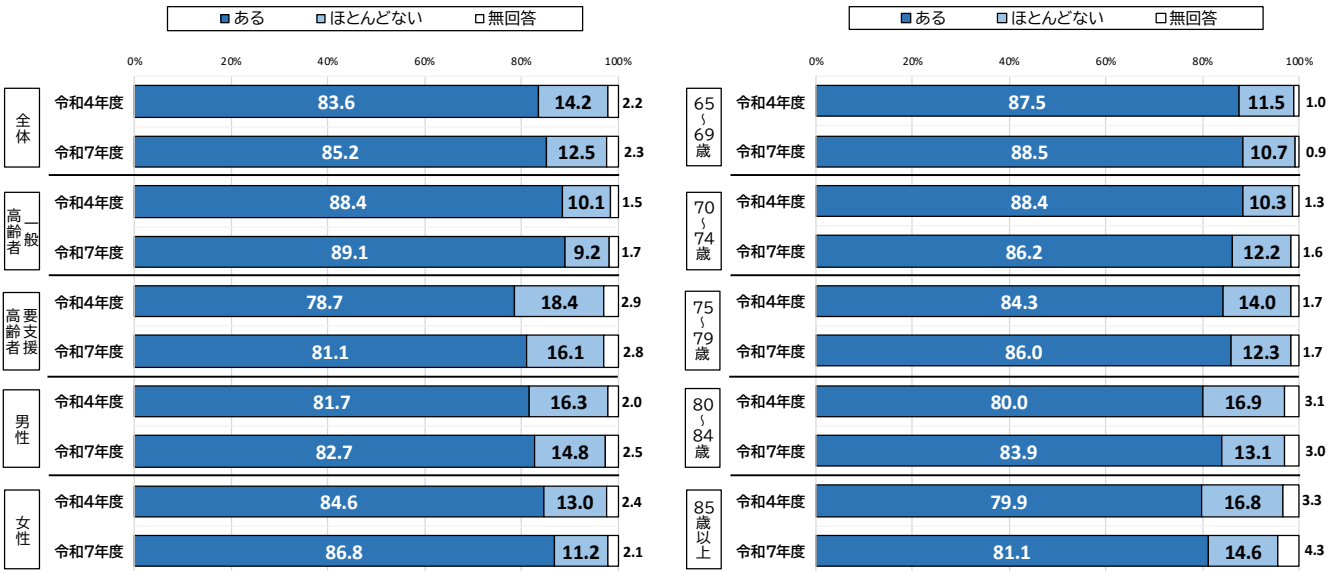
咀嚼（そしゃく）機能



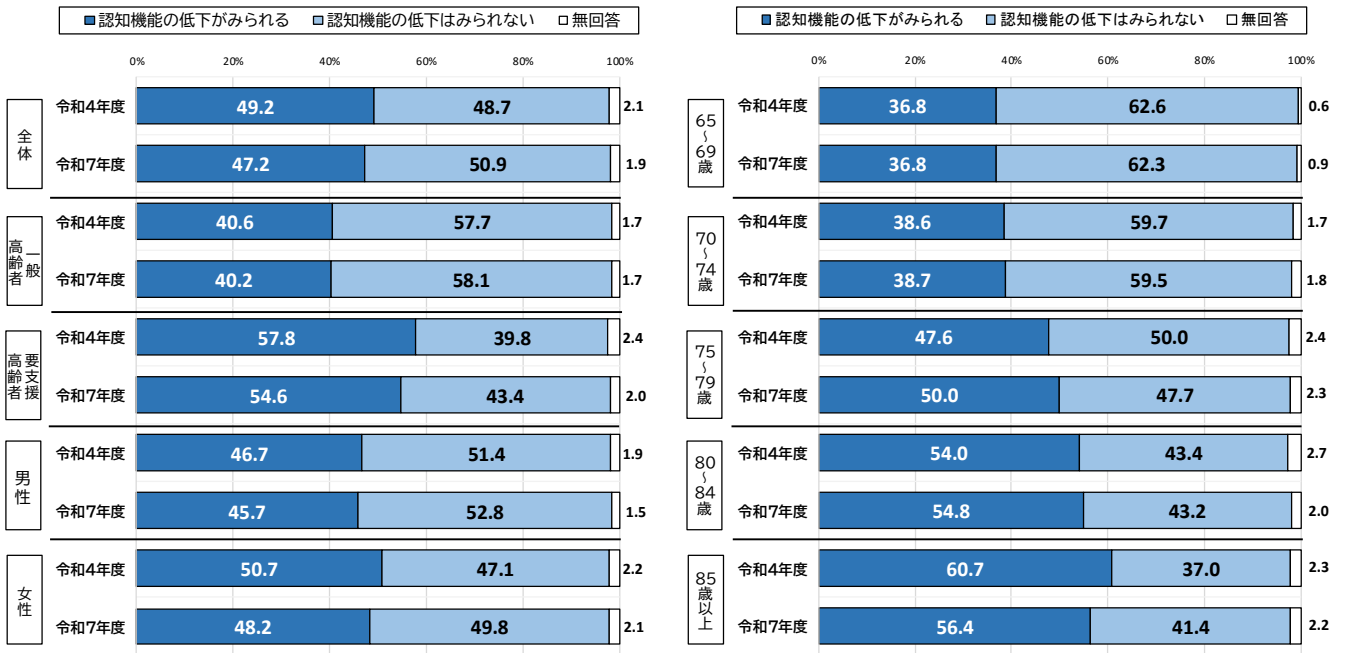
歯の数と入れ歯の利用状況



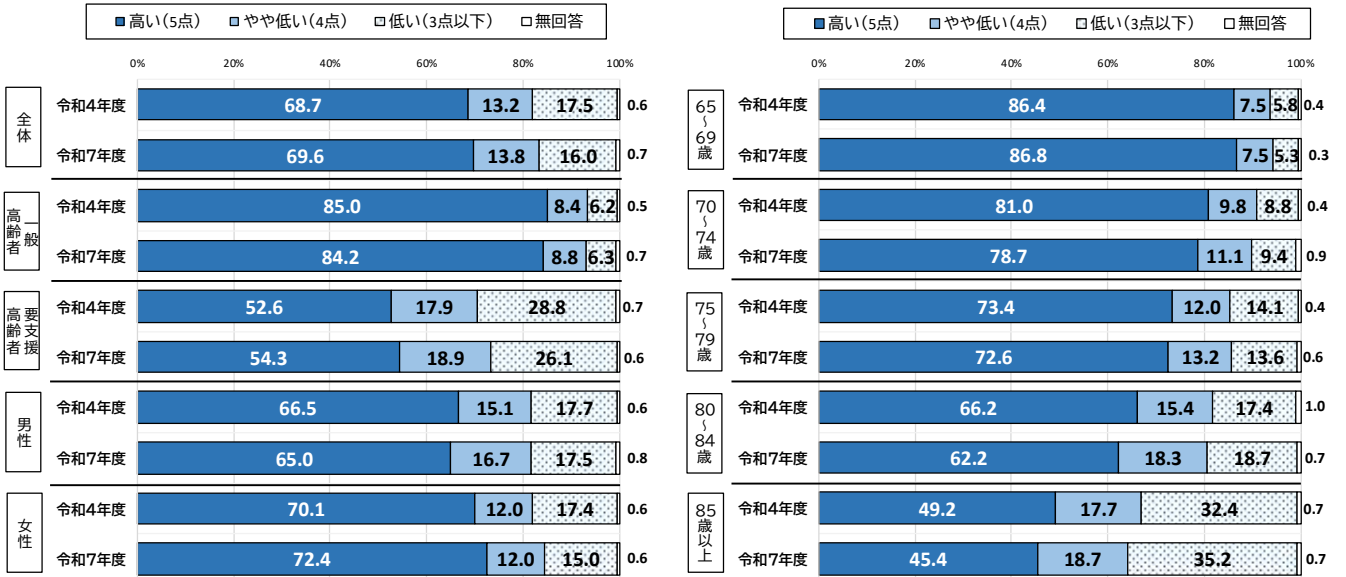
食事をとともにする機会



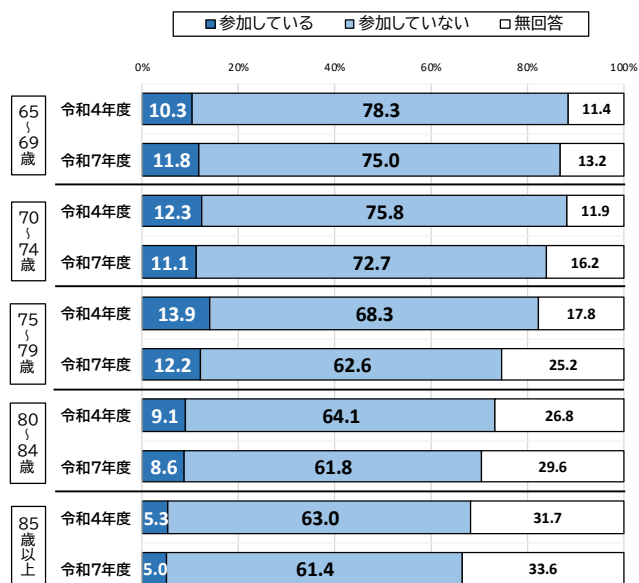
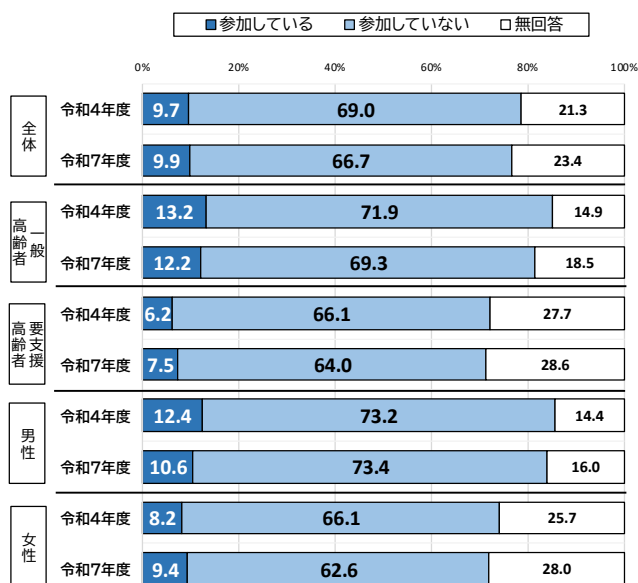
認知機能



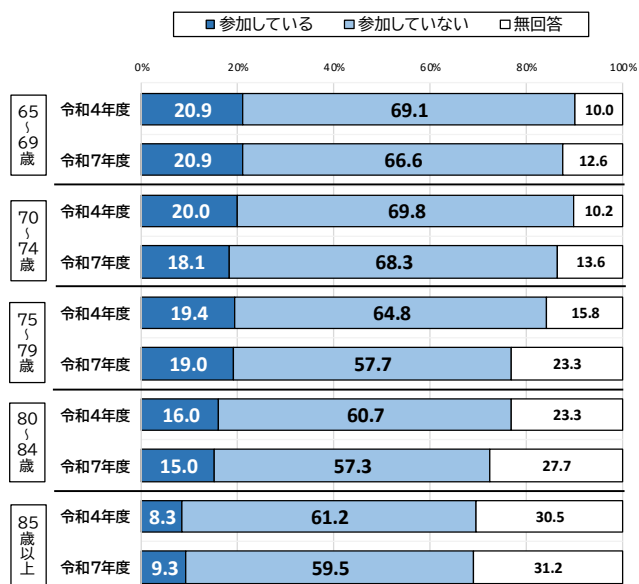
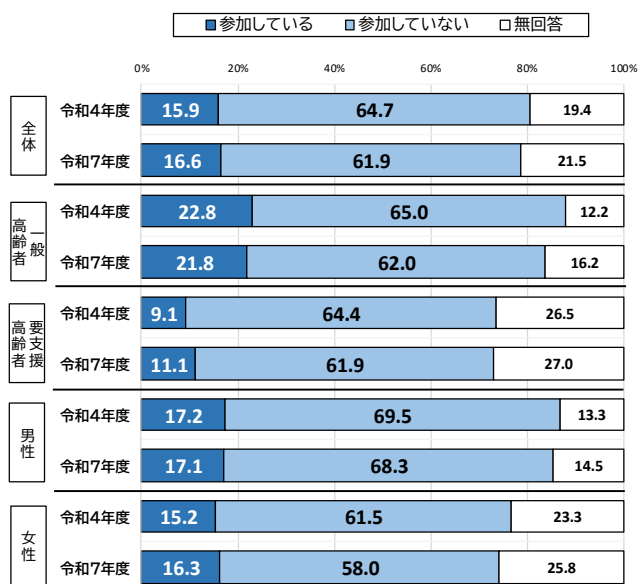
手段的日常生活動作 (IADL)



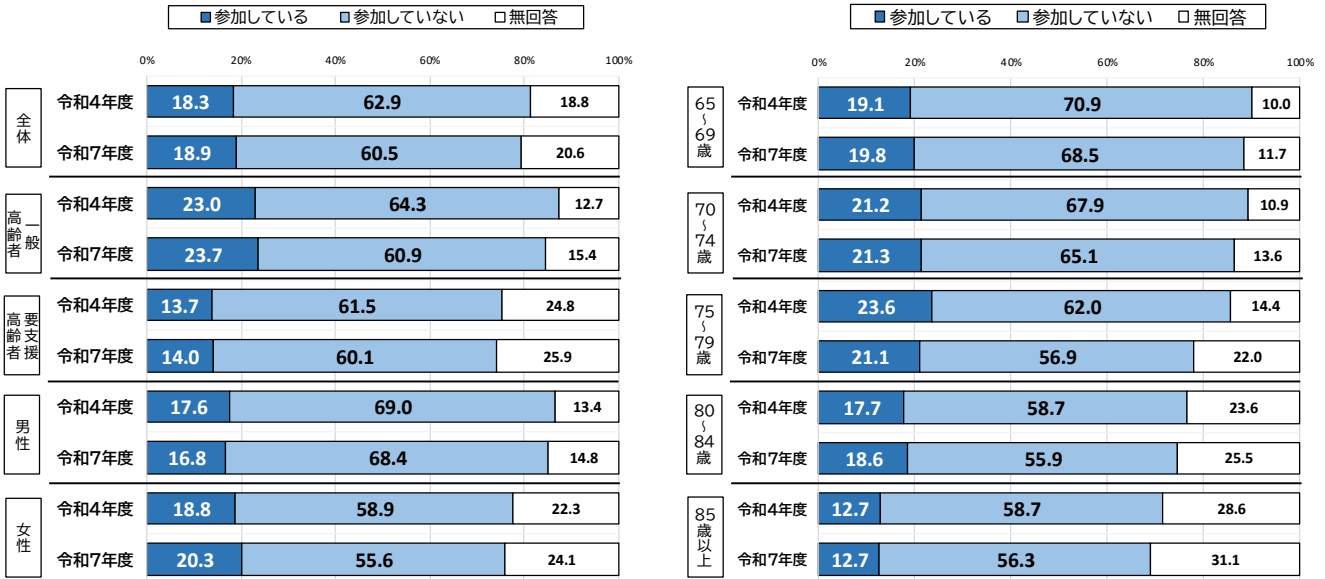
ボランティアのグループへの参加



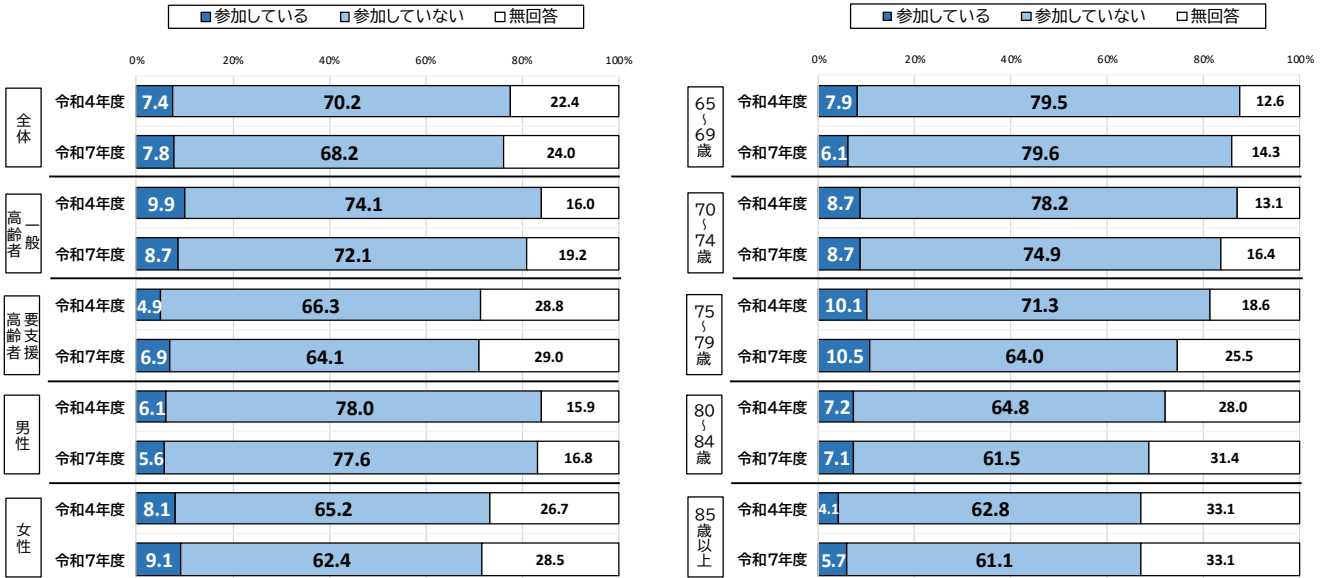
スポーツ関係のグループやクラブへの参加



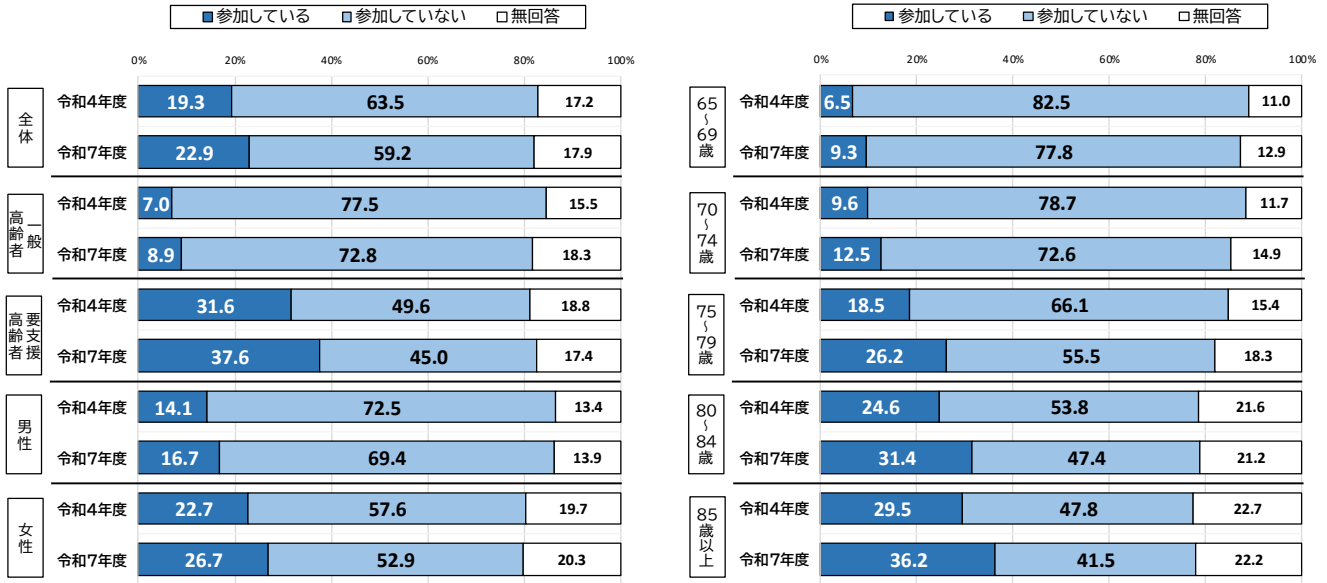
趣味関係のグループへの参加



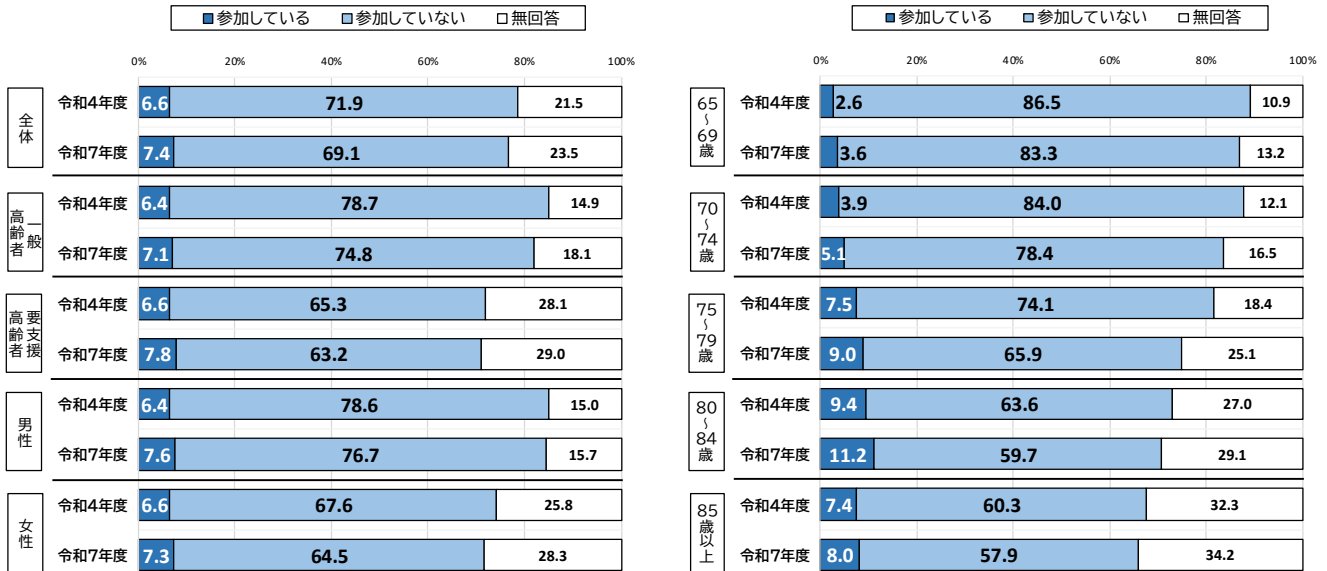
学習・教養サークルへの参加



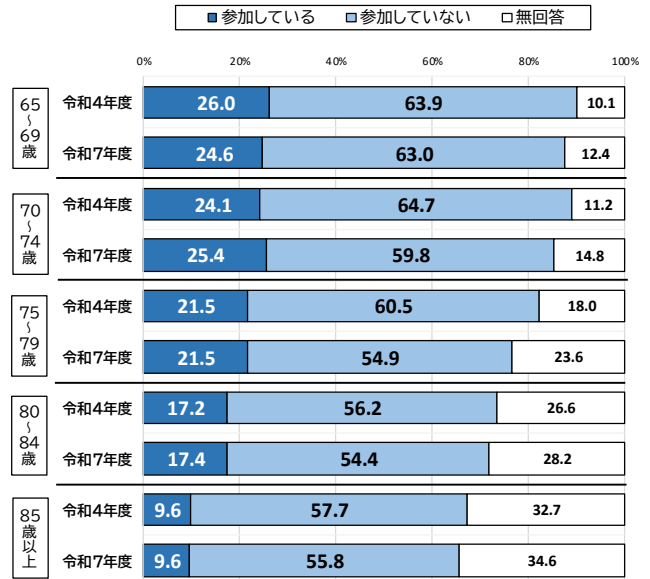
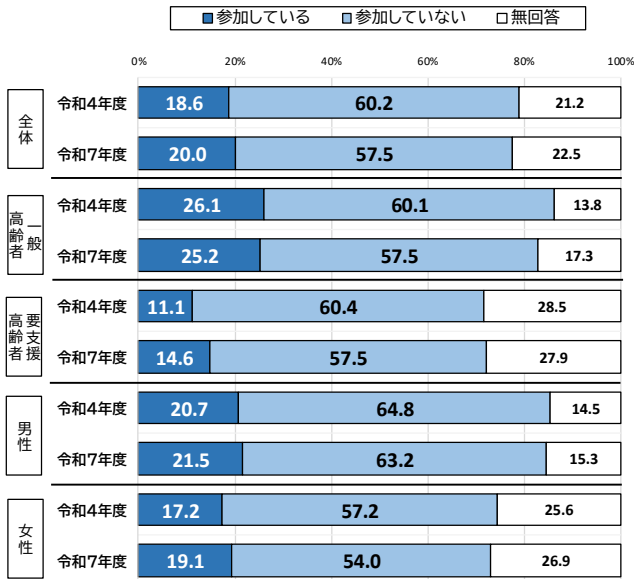
介護予防のための通いの場への参加



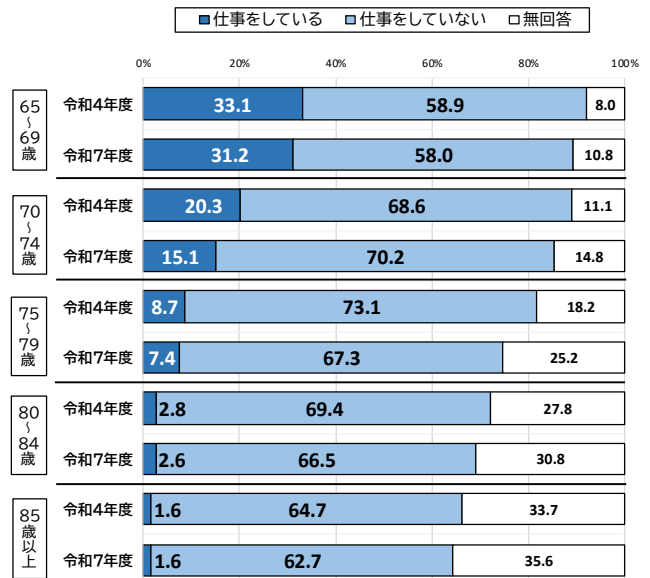
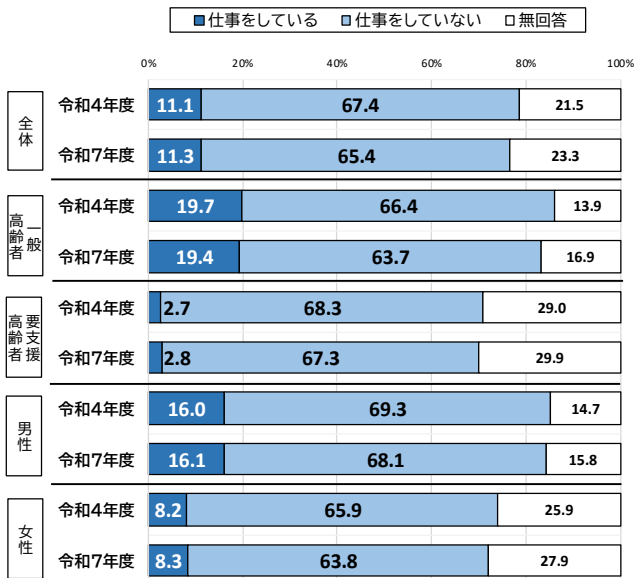
老人クラブへの参加



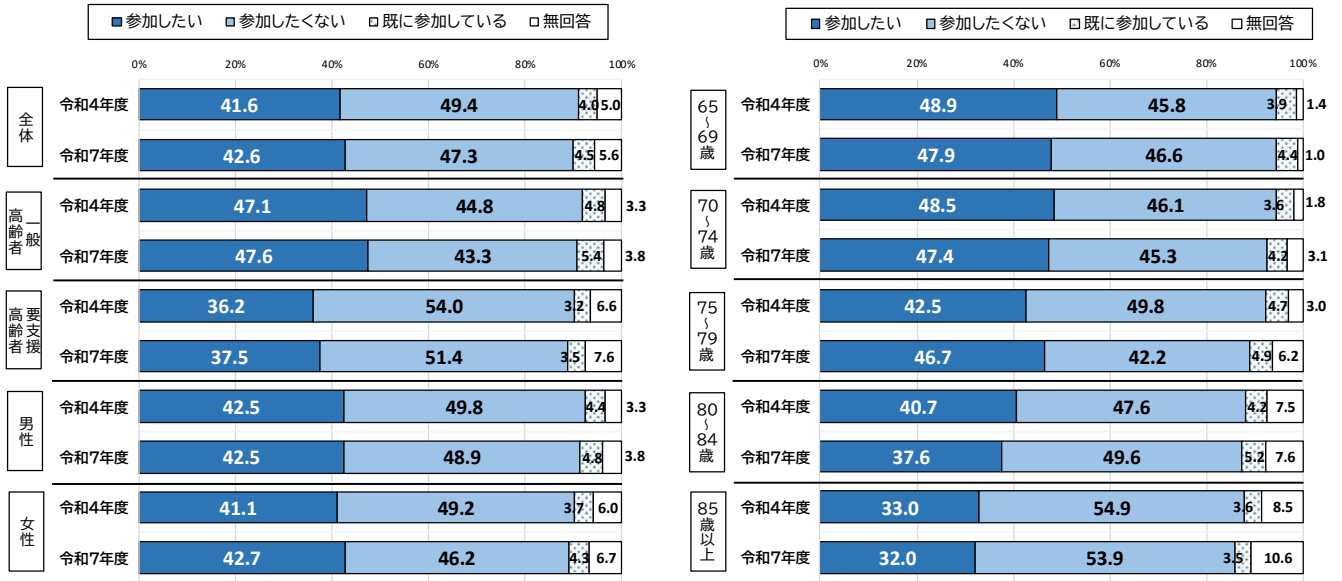
町内会・自治会への参加



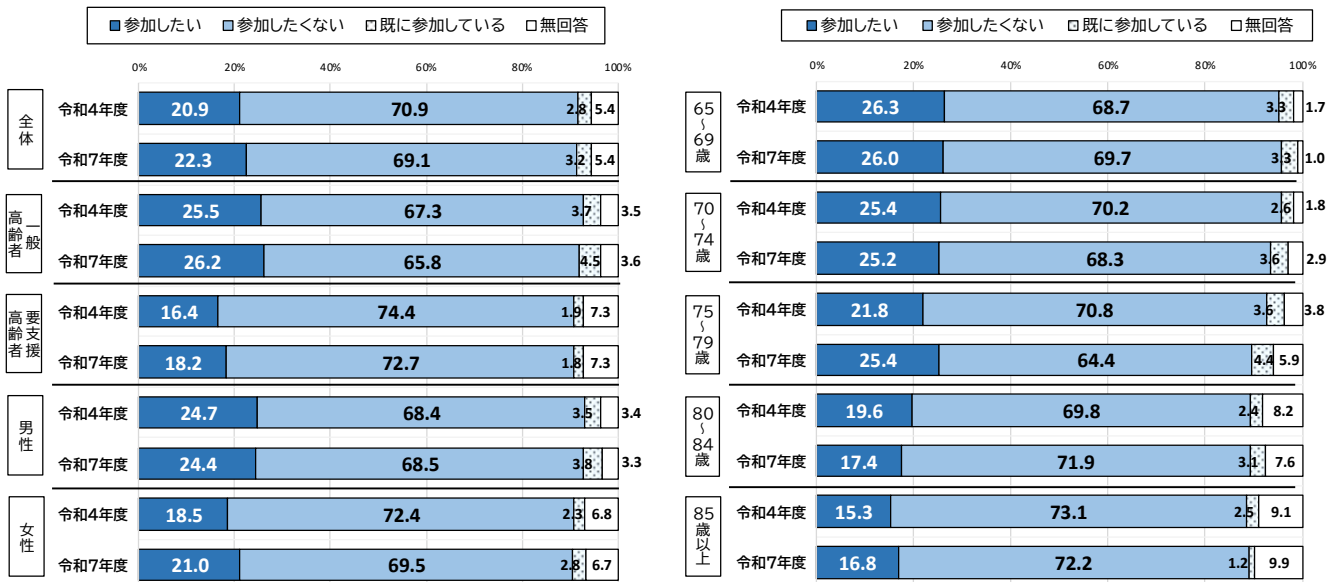
収入のある仕事



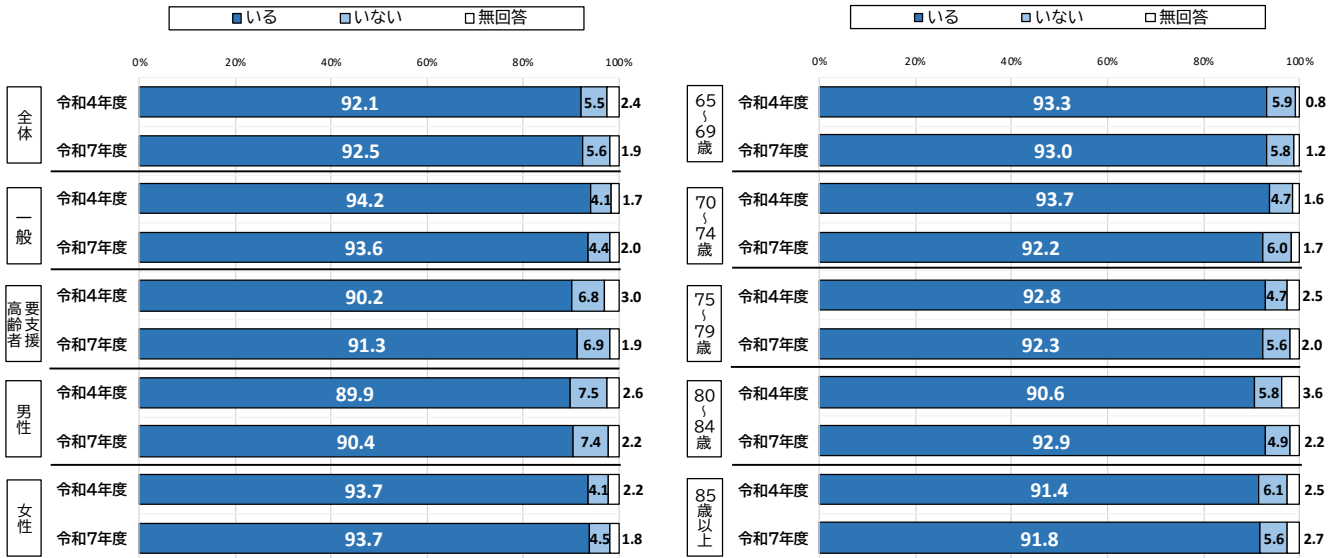
地域づくりへの参加意向（参加者として）



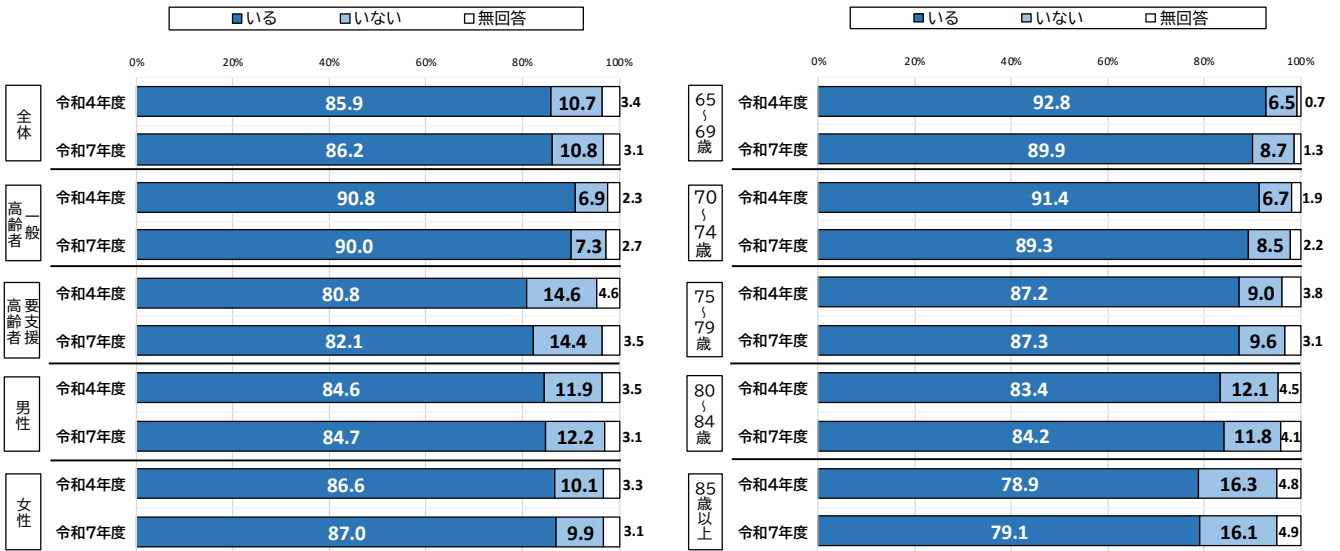
地域づくりへの参加意向（企画・運営として）



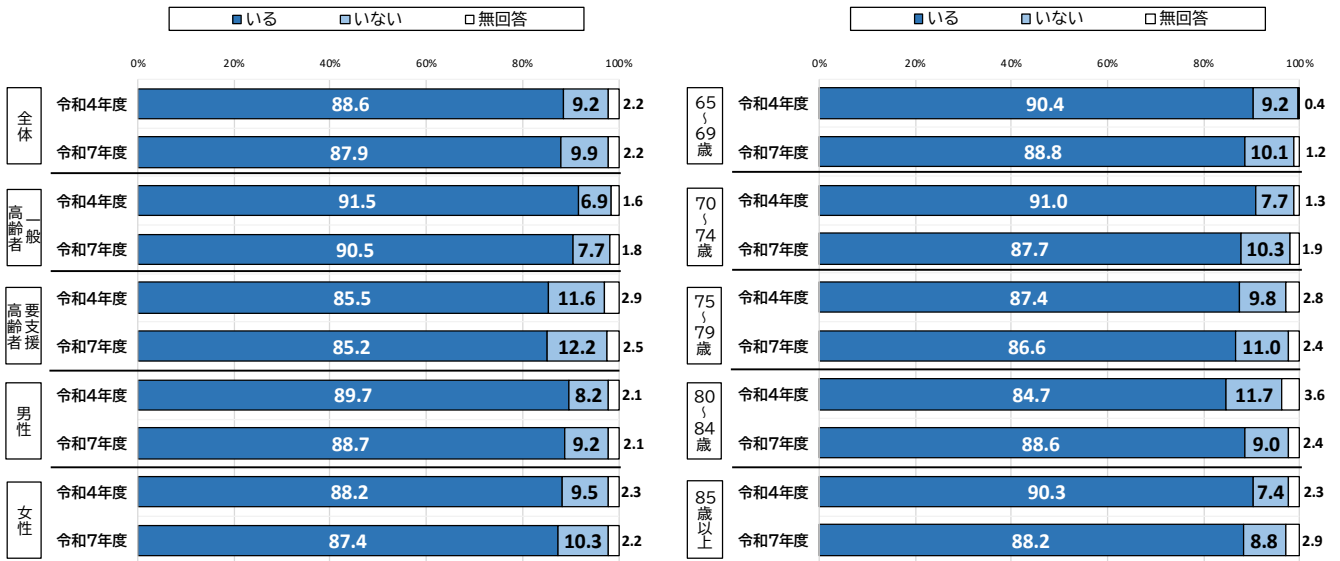
心配事や愚痴を聞いてくれる人



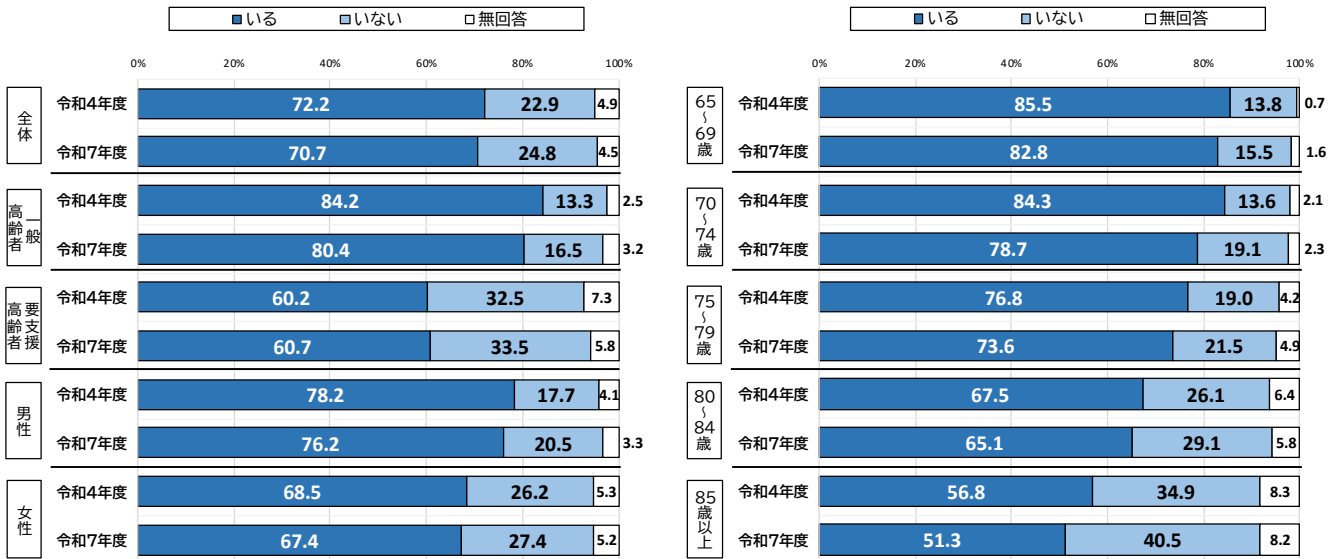
心配事や愚痴を聞いてあげる人



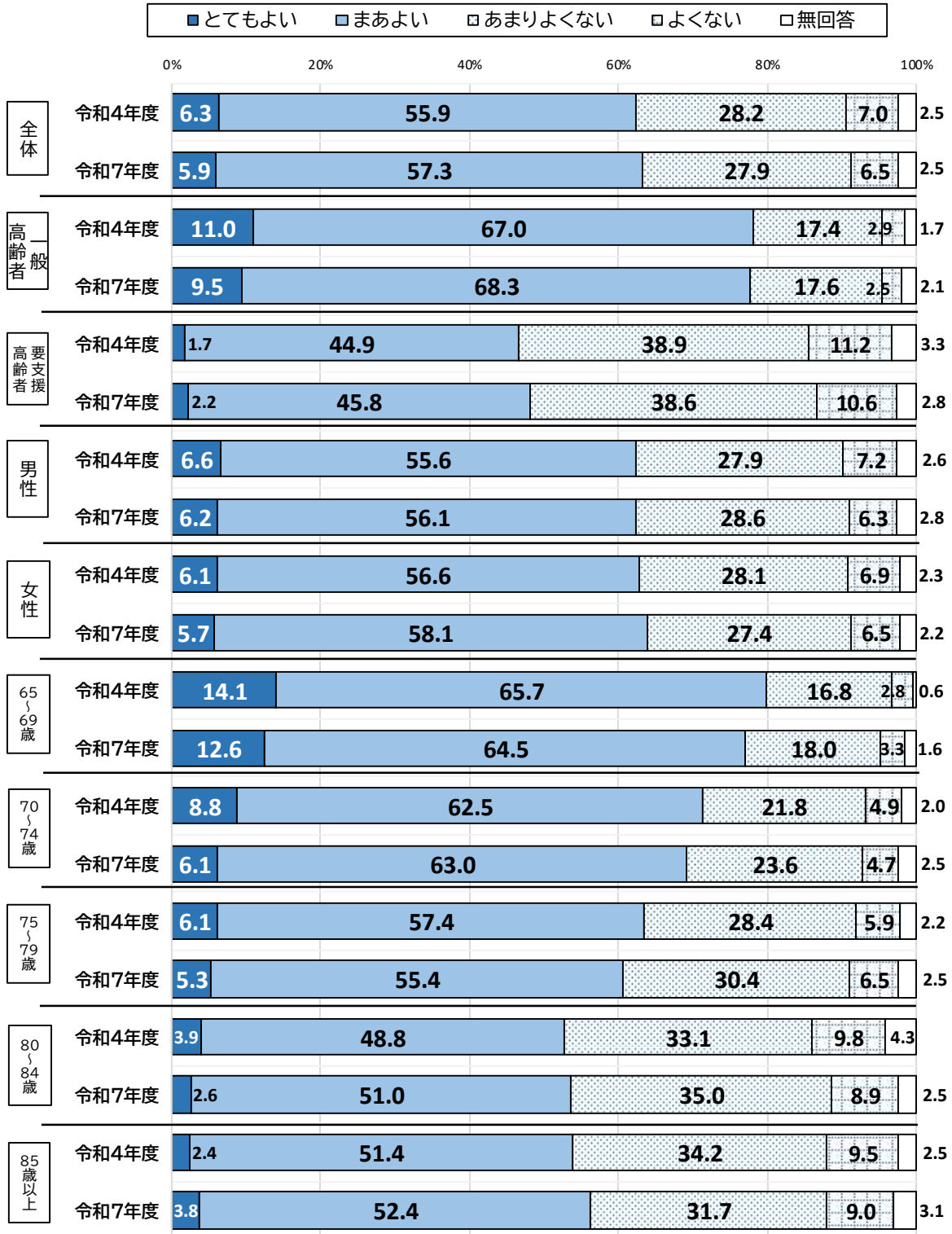
看病や世話をしてくれる人



看病や世話をしてあげる人



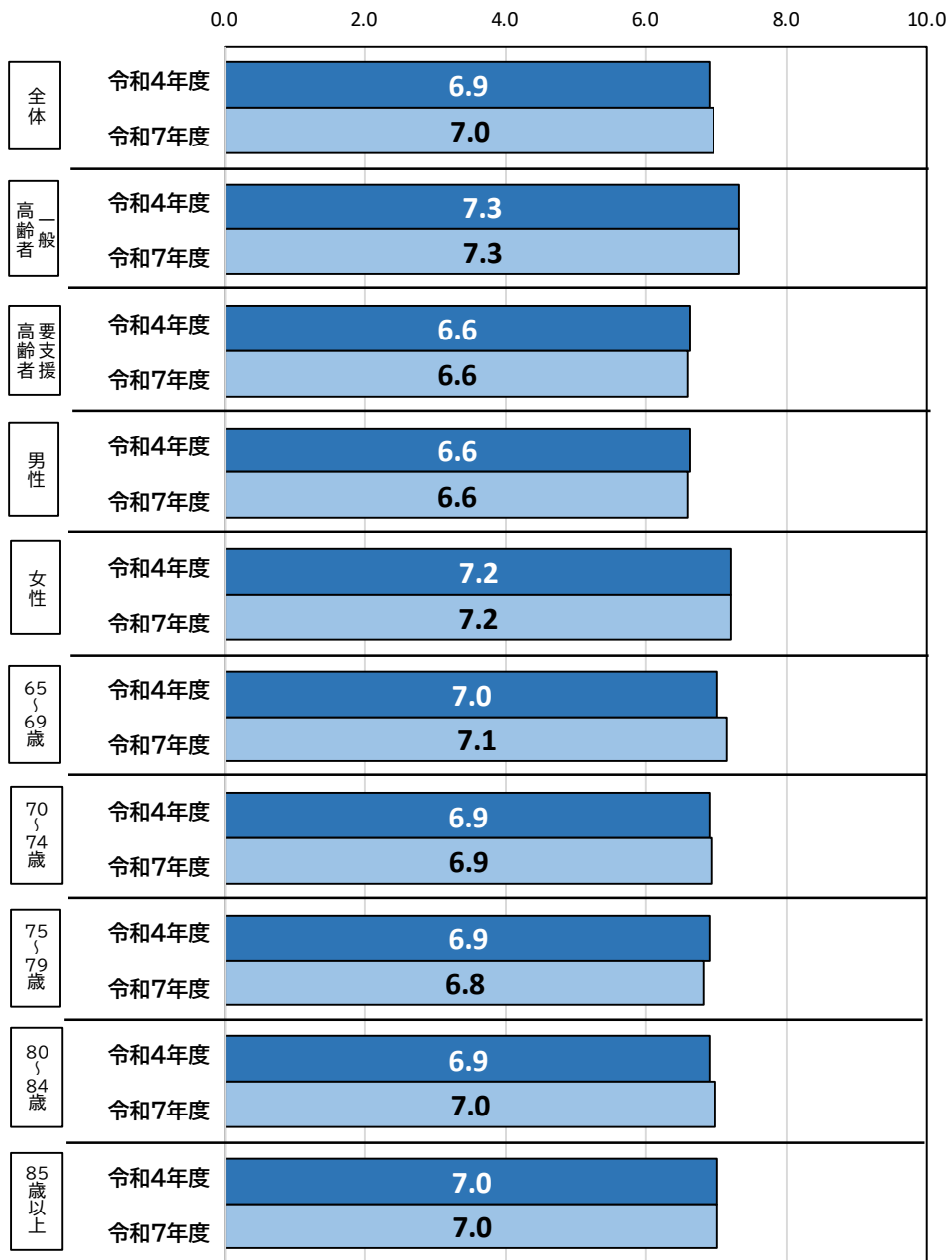
現在の健康状態



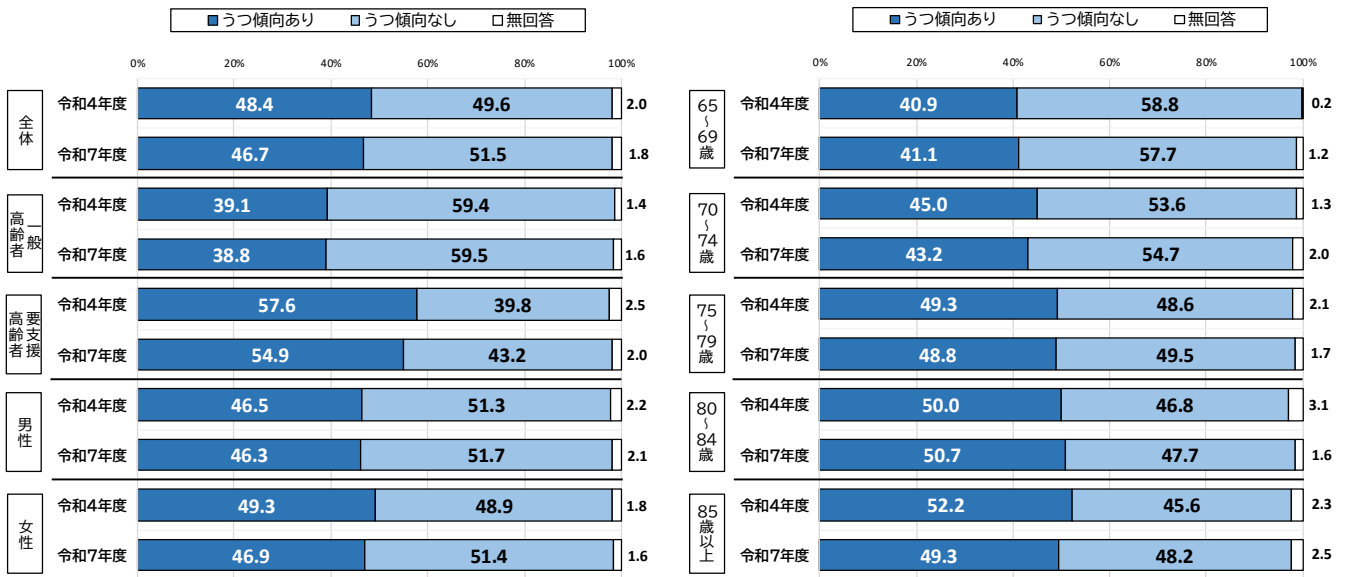
幸福感

「とても幸せ」を10点とした場合の幸福感

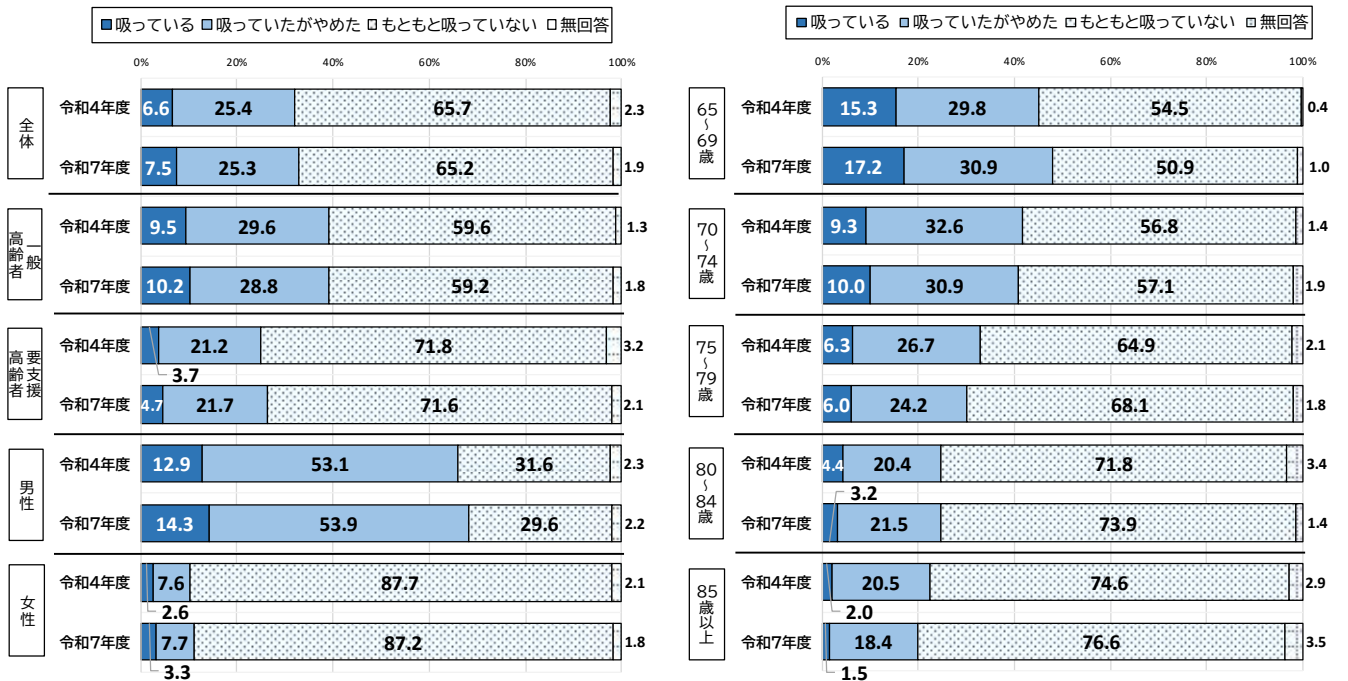
(平均値)



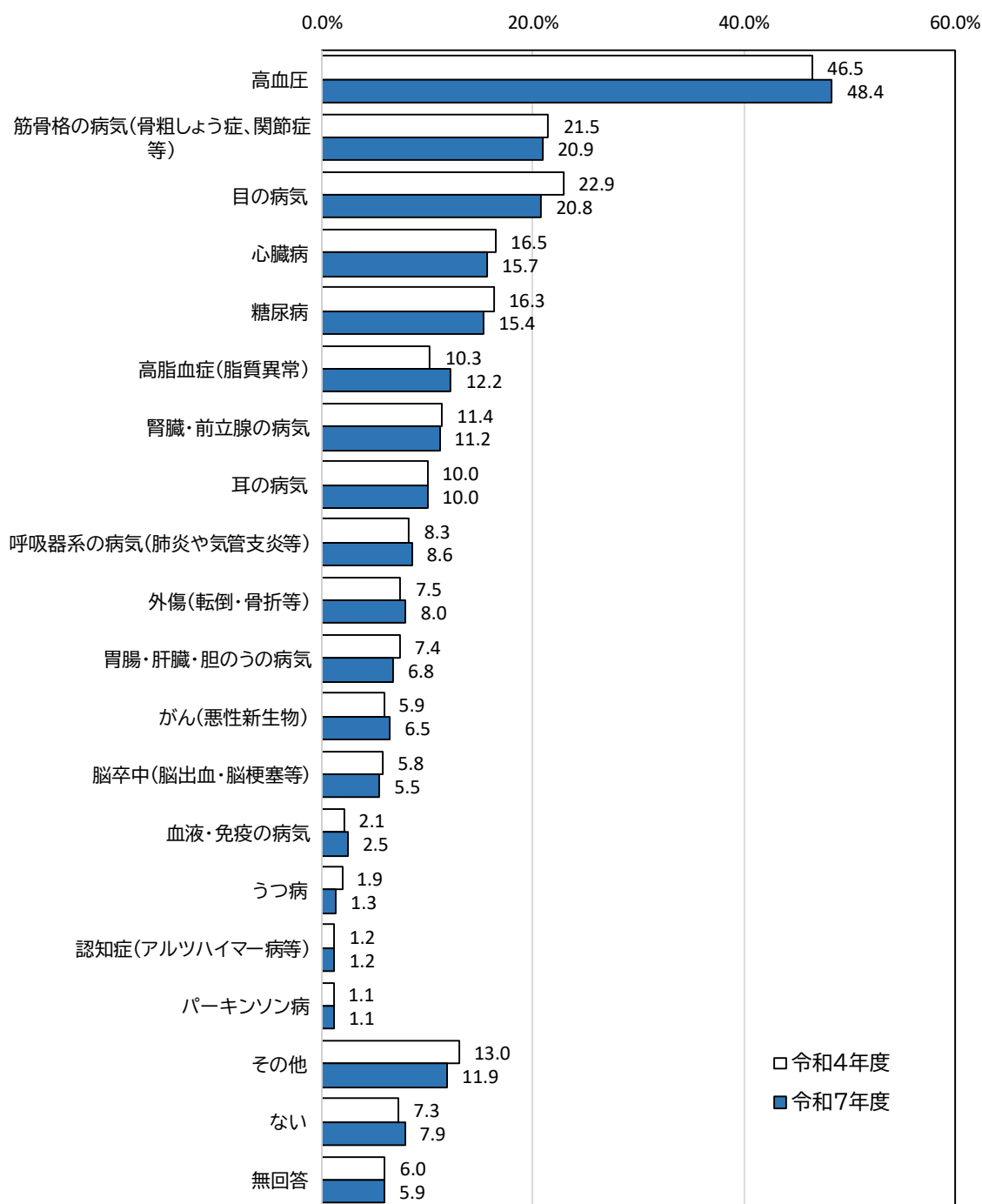
うつ傾向



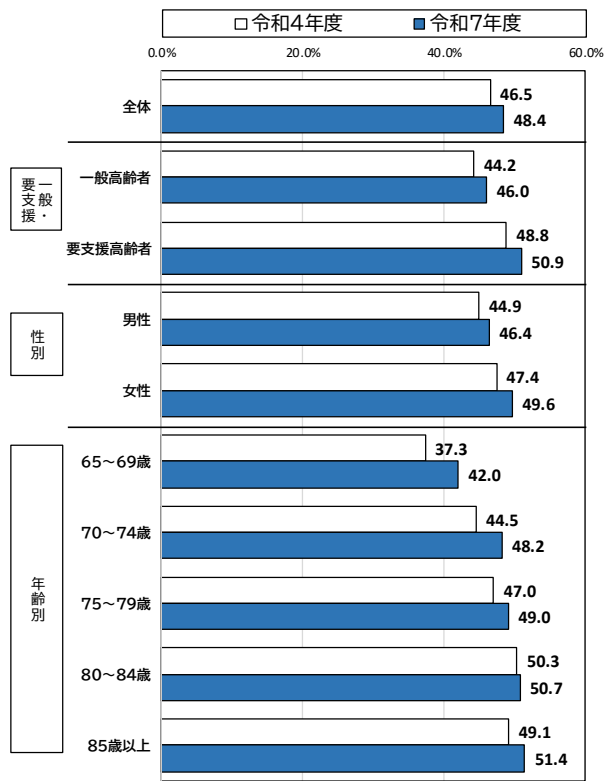
タバコの習慣



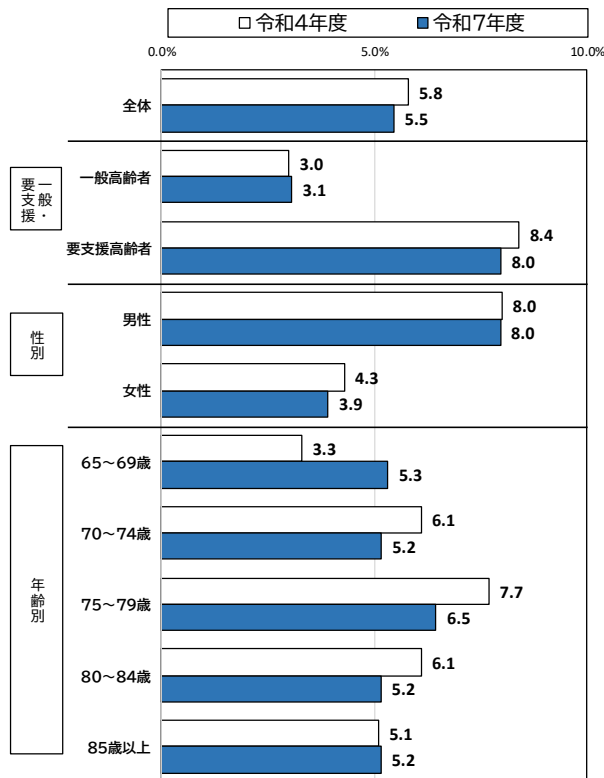
現在治療中または後遺症のある病気



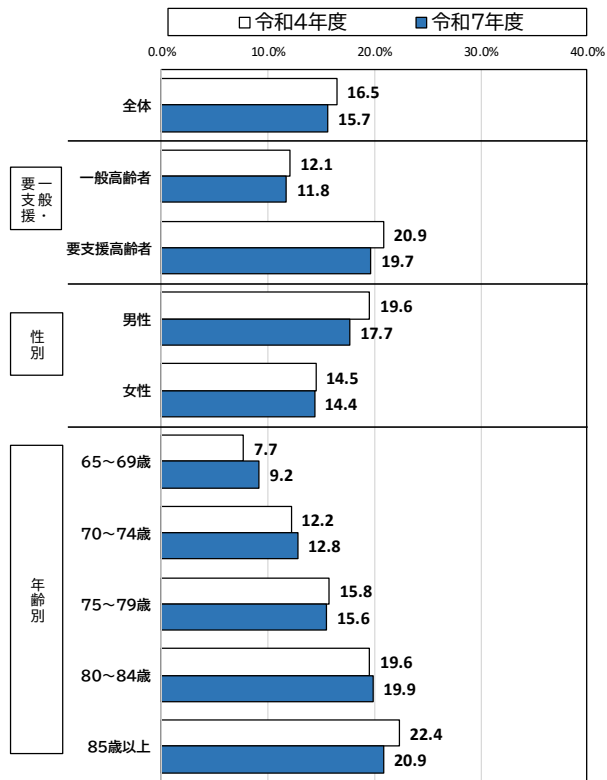
高血圧の有病率



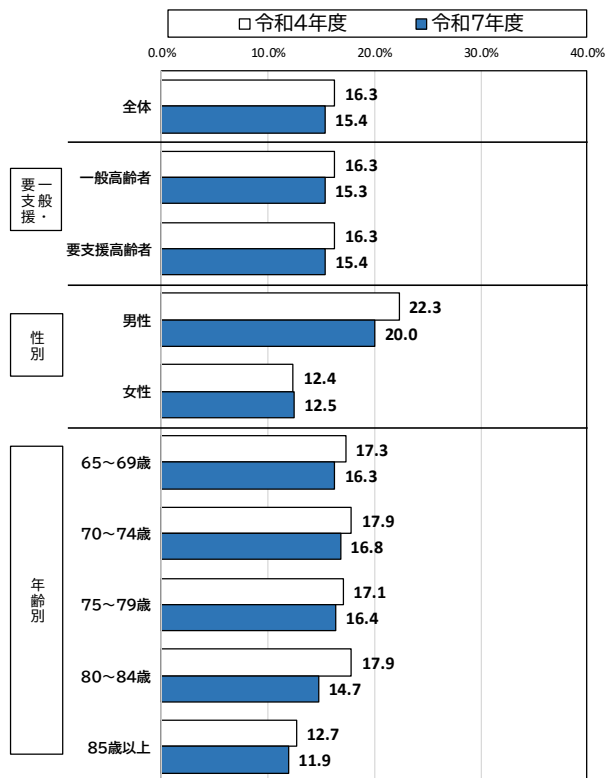
脳卒中の有病率



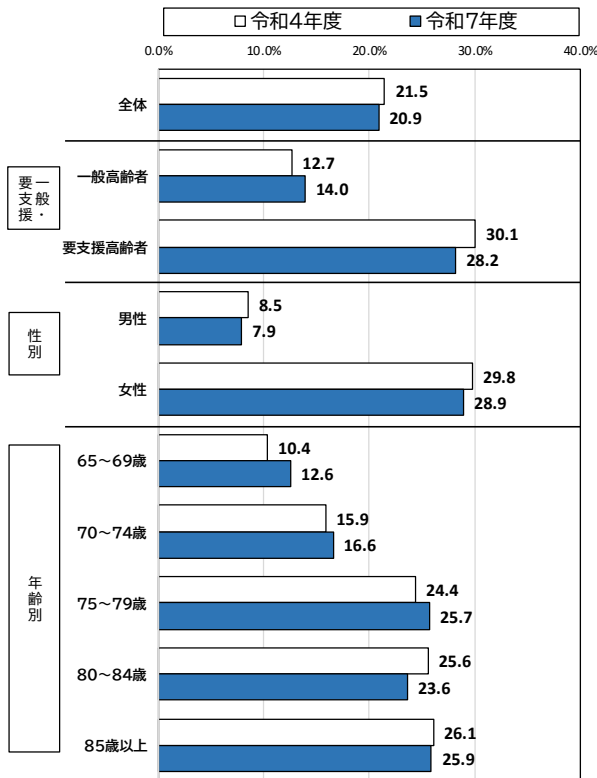
心臓病の有病率



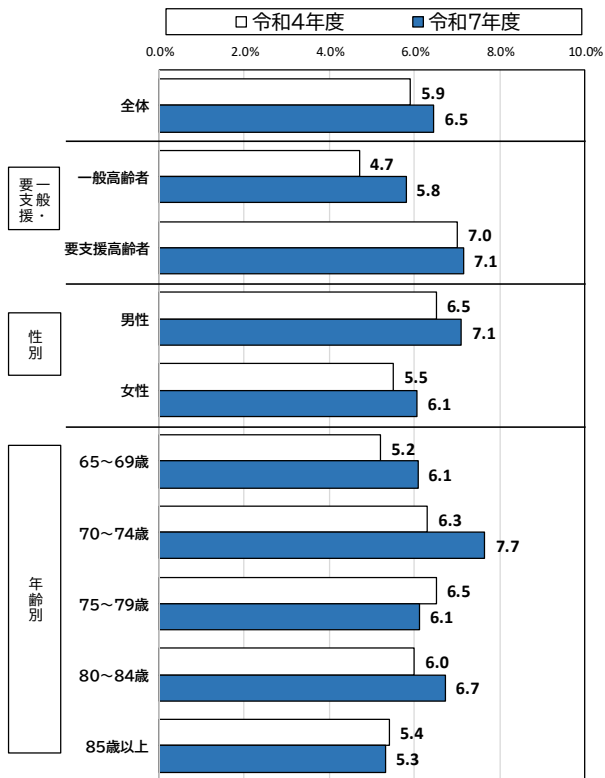
糖尿病の有病率



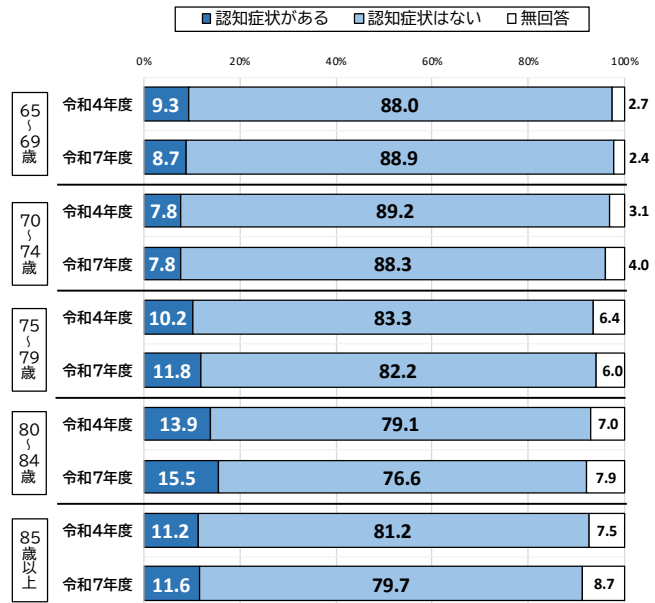
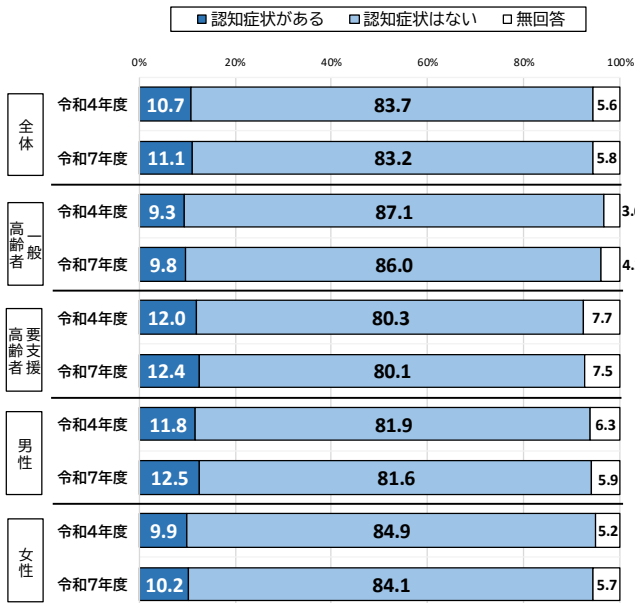
筋骨格の病気の有病率



がんの有病率



認知症の有無



認知症に関する相談窓口の把握

